地区報
2008～2009

奉仕の理想

新世代のための月間



【スペースシャトル アトランティス号の打上げ】
本機は、紀元前4世紀中頃にギリシャの哲学者プラトンが著書『クリティアス』のなかで言及した伝説の大陸・アトランティスに由来する。

夢をかたちに

2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー　片山 主水

ガバナー月信 No.3

9月
2008年9月1日発行

目次

地区日程　9月・10月 ……2

ガバナー公式訪問・ガバナー補佐訪問日程 ……3

ガバナーメッセージ
片山主水「天下に英才を得てこれを教育するは無上の楽しみなり」……5
パストガバナーメッセージ
松本　宏「電子メディアが子どもに与える影響」……7

地区幹事・地区副幹事 メッセージ
地区幹事　宮崎 薫 ……9
地区副幹事　山口剛男 ……9

ガバナー補佐メッセージ
松井章悟（東三河分区ガバナー補佐）……10
福岡輝夫（西三河中分区ガバナー補佐）……11
辻村和美（西三河分区ガバナー補佐）……12
國分孝雄（東名古屋分区ガバナー補佐）……13
新聞記事から……14

会員増強リーダー報告
山内 登 ……15

地区委員会
新世代委員会 ……17
RYLA委員会 ……17
拡大委員会 ……19
地区規則細則委員会 ……20
ロータリー財団委員会 ……21

記念式典　創立45周年　稲沢RC ……22

分区のページ
東三河分区
豊橋RC　高須博久「東三河の山頭火」 ……23
西三河中分区
岡崎RC　中野敏雄「家康文庫と岡崎ロータリー」 ……25

身近な話題
弁護士　福島啓氏「裁判員制度について」……27

地区大会のご案内 ……29

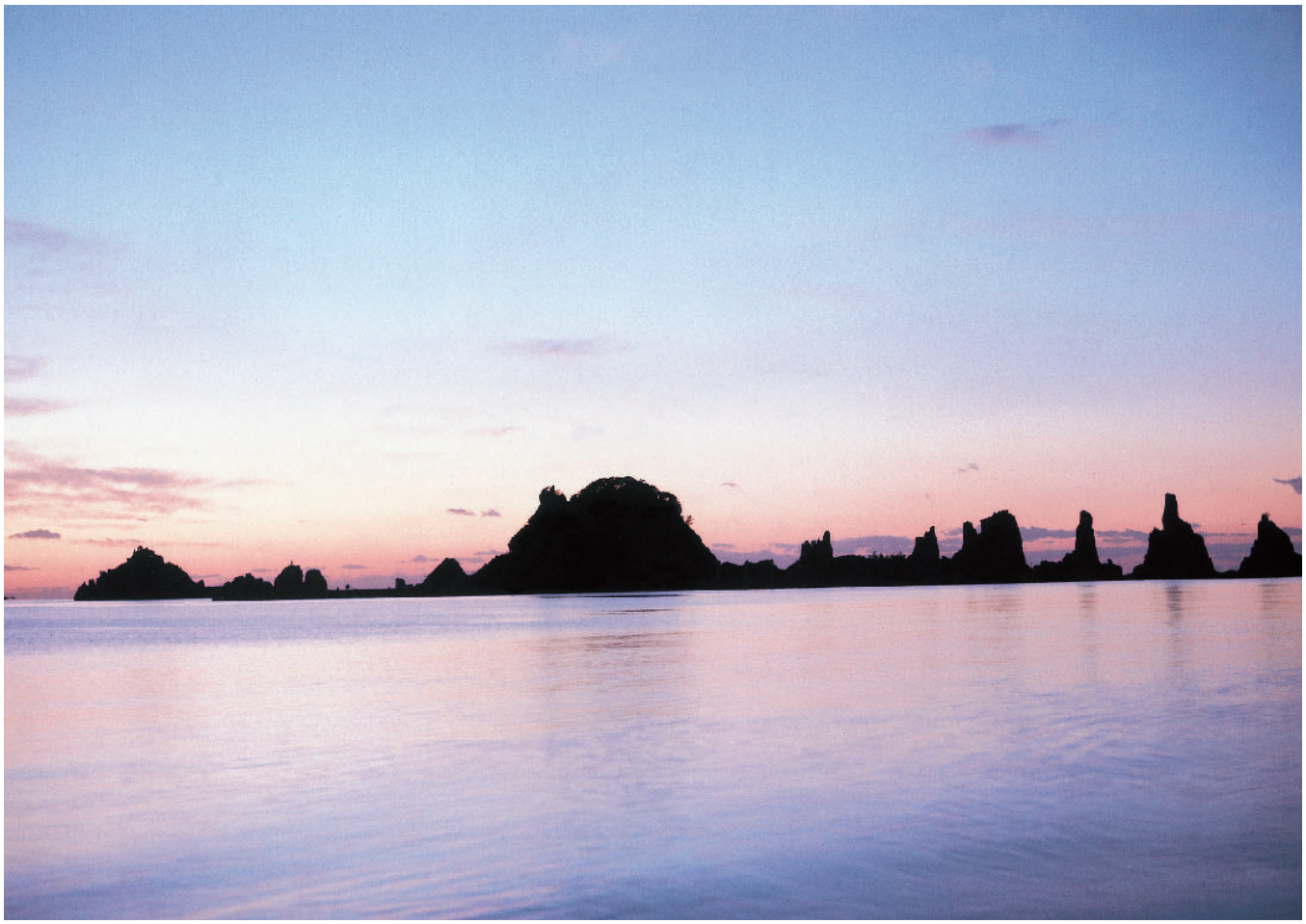
話題の会員 ……30
新会員紹介 ……31
会員数および出席率表 ……35

報告
第1回ガバナー補佐会議 ……37
第1回地区諮問委員会 ……37
国際奉仕委員会会議 ……38
財団セミナー ……39
インターアクト協議会 ……40

文庫通信（251号） ……42
インターネット速報 ……42

お知らせ　ガバナーノミニー推薦 ……43
ガバナー事務局だより ……43
8分区地図 ……44
地区報「奉仕の理想」編集局 ……44

お寄せ頂いた原稿は原文のまま掲載してあります。



【橋杭岩の夕景】撮影 西名古屋分区 名古屋西RC 長谷川 道春　自然の造形、橋杭岩をシルエットに沈む夕日（吉野熊野国立公園）

地区日程 9月・10月

※年度内日程すべてについては2008年7月号をご覧ください。

●地区主要日程

開　催　日	曜日	時　間	会　合　名	場　　所
2008年　9月 6日	土	11：00～13：00	第2回地区諮問委員会	名鉄グランドホテル
10月20日	月	13：00～	第1回地区指名委員会	名鉄グランドホテル

●地区委員会

開　催　日	曜日	時　間	会　合　名	場　　所
2008年　9月 3日	水	14：00～16：00	第3回職業奉仕委員会	名鉄グランドホテル
9月 4日	木	15：30～17：00	第2回社会奉仕委員会	西脇布団店　本社
9月 5日	金	17：00～	第6回GSE委員会（受入）	安城　鳥居工務店
9月 6日	土	18：00～20：00	第3回米山奨学委員会	中華　桃園
9月 9日	火	17：30～19：00	第2回RCC委員会	豊橋商工会議所
		16：00～18：00	第3回RYLA委員会	岡崎ニューグランドホテル
9月10日	水	15：00～16：30	第2回ロータリー未来委員会	ガバナー事務所分室
9月12日	金	16：00～17：30	会員増強委員会	桜ヒルズ１Ｆ
9月20日	土	15：00～20：30	第7回GSE委員会	ガバナー事務所分室・神戸屋
10月 1日	水	15：00～16：30	第3回ロータリー未来委員会	ガバナー事務所分室
10月 7日	火	14：30～16：30	第1回インターアクト委員会	ガバナー事務所分室
10月 8日	水	14：30～16：00	第2回拡大委員会	ガバナー事務所分室
10月 9日	木	14：30～16：00	第3回WCS委員会ポリオプラス委員会	ガバナー事務所分室
10月10日	金	13：00～15：00	第2回ロータリー財団委員会および7委員会正副委員長会議	豊島ビル・伏見東会議室
		14：30～15：00	第3回新世代委員会（RYLA）	ガバナー事務所分室
10月11日	土	16：00～	第8回GSE委員会（受付）	ガバナー事務所分室・神戸屋
10月14日	火	16：00～17：30	第2回広報委員会	ガバナー事務所分室
		16：00～18：00	第4回RYLA委員会	岡崎ニューグランドホテル
10月16日	木	15：00～16：30	第2回地区総務委員会	ガバナー事務所分室
10月17日	金	15：00～	第4回恒久基金委員会	ガバナー事務所分室
10月25日	土	16：00～	第9回GSE委員会	ガバナー事務所分室

●地区内クラブ委員長会議

開　催　日	曜日	時　間	会　合　名	場　　所
2008年　9月 2日	火	15：30～20：00	第1回81クラブ新世代委員長会議	キャッスルプラザ
9月11日	木	12：00～16：15	クラブ奉仕委員長会議	名鉄グランドホテル
9月16日	火	16：00～19：30	第1回広報・雑誌委員長会議	名鉄グランドホテル
9月25日	木	12：00～15：30	第1回環境保全委員長会議	クレストンホテル
10月 2日	木		地区社会奉仕委員長会議	キャッスルプラザ

●委員会主要行事

開　催　日	曜日	時　間	会　合　名	場　　所
2008年　9月 6日	土	18：00～20：00	第1回米山学友役員会	中華　桃園
9月27日	土	13：00～17：00	青少年交換　第2回オリエンテーション	ウィルあいち
9月28日	日	14：00～16：00	国際RYLA　受講生帰国報告会	小牧商工会議所　4F
10月 5日	日	13：30～16：00	第3回RAC会長・幹事会	豊橋商工会議所
10月18日	土		米山奨学生・学友会合同日本文化研修	愛知牧場
10月19日	日	10：00～16：00	アクターズミーティング	すいとぴあ江南

●式典及び記念行事

開　催　日	曜日	クラブ名	式典及び記念行事名	場　　所
2008年　9月27日	土	碧南RC	碧南RC創立50周年記念式典	衣浦グランドホテル
※10月 4日	土	名古屋大須RC	名古屋大須RC創立25周年記念式典	大須観音境内
10月 6日	月	名古屋東RC	名古屋東RC創立50周年記念式典	ウェスティンナゴヤキャッスル
10月12日	日	尾張中央RC	尾張中央RC創立25周年記念式典	北名古屋市文化勤労会館
10月26日	日	瀬戸北RC	瀬戸北RC創立30周年記念式典	ホテルグランドティアラ安城1階

※10／4（土）が雨の場合は、10／5（日）に変更

●ロータリーおよび地区特別月間・週間・日

2008年	9月	新世代のための月間
	10月	職業奉仕月間
		米山月間

2008年 ガバナー公式訪問・ガバナー補佐訪問 日程

●南尾張分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 村上茂登	8月28日（木）	◎半田	8月7日（木）	8月21日
分区幹事 財津泰宜	10月10日（金）	◎知多	9月22日（月）	9月29日
地区副幹事 成瀬和男		常滑	9月26日（金）	10月3日
		東海	9月17日（水）	9月26日
		大府	9月18日（木）夜	9月26日
	10月16日（木）	◎東知多	9月25日（木）	10月9日
		半田南	9月30日（火）	10月7日

●西尾張分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 安藤銑悟	8月18日（月）	◎あま	8月4日（月）	8月11日
分区幹事 中村隆文	8月22日（金）	◎一宮北	8月8日（金）	8月19日
地区副幹事 山口剛男	9月29日（月）	◎尾西	9月8日（月）	9月16日
		一宮	9月18日（木）	9月22日
	10月1日（水）	◎稲沢	9月17日（水）	9月24日
		一宮中央	9月10日（水）	9月17日
		尾張中央	9月24日（水）	9月26日
	10月15日（水）	◎名古屋清須	10月7日（火）	10月10日
		津島	9月26日（金）	10月3日

●東尾張分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 安藤公爾	8月20日（水）	◎小牧	8月6日（水）	8月11日
分区幹事 井田武憲	8月27日（水）	◎瀬戸	7月30日（水）	8月6日
地区副幹事 山本誠一	9月1日（月）	◎名古屋空港	8月18日（月）	8月25日
		春日井	8月22日（金）	8月26日
		名古屋城北	8月19日（火）	8月25日
	10月7日（火）	◎瀬戸北	9月16日（火）	9月22日
		尾張旭	9月19日（金）	9月26日
		愛知長久手	9月30日（火）	10月3日
	10月21日（火）	◎犬山	10月7日（火）	10月14日
		江南	10月9日（木）	10月15日
		岩倉	10月14日（火）	10月16日

●西名古屋分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 近藤雄亮	8月25日（月）	◎名古屋栄	8月4日（月）	8月11日
分区幹事 高須洋志	9月5日（金）	◎名古屋みなと	8月22日（金）	8月29日
地区副幹事 大島浩嗣	9月8日（月）	◎名古屋中	8月25日（月）	9月1日
		名古屋大須	8月28日（木）	9月3日
	9月9日（火）	◎名古屋	8月26日（火）	9月2日
	9月16日（火）	◎名古屋名南	9月2日（火）夜	9月9日
	9月18日（木）	◎名古屋西	9月4日（木）	9月11日
		名古屋名駅	9月3日（水）	9月10日
		名古屋丸の内	9月11日（木）	9月16日
	9月25日（木）	◎名古屋瑞穂	9月18日（木）	9月22日
		名古屋南	9月10日（水）	9月17日
		名古屋東南	9月17日（水）	9月19日

●東名古屋分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 國分孝雄 分区幹事 中村有孝 地区副幹事 下郷卓弥	8月19日（火）	◎ 名古屋名東	8月5日（火）	8月11日
	9月12日（金）	◎ 名古屋北	8月29日（金）	9月5日
		名古屋名北	9月3日（水）	9月8日
		名古屋錦	9月2 日（火）	9月5日
		名古屋葵	8月28日（木）	9月4日
	9月24日（水）	◎ 名古屋和合	9月17日（水）	9月19日
		名古屋守山	9月10日（水）	9月17日
	10月30日（木）	◎ 名古屋東山	10月16日（木）	10月23日
	11月10日（月）	◎ 名古屋東	10月27日（月）	11月4日
		名古屋千種	10月21日（火）	10月28日
		名古屋昭和	10月20日（月）	10月27日

●東三河分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 松井章悟 分区幹事 上村健介 地区副幹事 近藤信之	8月29日（金）	◎ 蒲郡	8月1日（金）	8月22日
	9月3日（水）	◎ 新城	8月22日（金）	8月28日
		奥三河	8月20日（水）	8月27日
	9月17日（水）	◎ 豊橋東	9月3日（水）	9月10日
	9月30日（火）	◎ 豊橋北	9月16日（火）	9月22日
		豊橋ゴールデン	9月19日（金）	9月24日
	10月9日（木）	◎ 豊橋	9月18日（木）	9月25日
		豊橋南	9月22日（月）	9月30日
	10月15日（水）	◎ 渥美	9月24日（水）	10月1日
		田原	10月3日（金）	10月9日
		田原パシフィック	9月30日（火）	10月7日
	10月28日（火）	◎ 豊川宝飯	10月14日（火）	10月21日
		豊川	10月15日（水）	10月22日

●西三河中分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 福岡輝夫 分区幹事 小島哲夫 地区副幹事 水野恒平	9月10日（水）	◎ 豊田東	8月20日（水）	8月27日
	9月22日（月）	◎ 豊田三好	8月18日（月）夜	9月8日
		岡崎城南	9月2日（火）夜	9月9日
		豊田西	9月8日（月）	9月16日
	10月23日（木）	◎ 豊田	9月18日（木）	10月9日
		豊田中	8月8日（金）	8月29日
	10月29日（水）	◎ 岡崎	9月24日（水）	10月15日
		岡崎東	10月9日（木）	10月16日
		岡崎南	10月14日（火）	10月21日

●西三河分区

	ガバナー公式訪問日	クラブ名	ガバナー補佐訪問日	報告書提出日
ガバナー補佐 辻村和美 分区幹事 伊藤則男 地区副幹事 白木良彦	8月26日（火）	◎ 西尾	8月5日（火）	8月18日
	9月2日（火）	◎ 碧南	8月20日（水）	8月27日
		高浜	8月19日（火）	8月26日
	9月26日（金）	◎ 西尾KIRARA	9月12日（金）	9月19日
		一色	9月11日（木）	9月19日
	10月22日（水）	◎ 刈谷	10月6日（月）	10月14日
		知立	10月8日（水）	10月15日
	11月5日（水）	◎ 三河安城	10月22日（水）	10月29日
		安城	10月24日（金）	10月30日

ガバナーメッセージ

天下に英才を得てこれを

クラブ会長 各位　　クラブ幹事 各位　　ロータリアン 各位



からからの暑い日が続きます。ロータリーに対する情熱も続いておられるでしょうか。

昔は、雨量がもっと多く潤いがあった様に感じますが・・。

プロ野球は阪神の一人勝ち、テロの恐怖のなかで北京オリンピック、原油高は相変わらず、じり貧の日経平均、優柔不断の福田内閣改造・・・・。

ロータリーに奔走していますと、時事に疎くなります。専らロータリーの話でご容赦ください。

今月の月間強調事項は、新世代です。

手続要覧によりますと、ロータリーが奉仕の対象として掲げている分野は、子ども、高齢者、障害者等の社会的弱者保護・救済、次世代の育成の2分野に収斂されるようです。そのうち、次世代の育成分野のプログラムは他の分野を圧倒して多いのが目につきます。次世代の育成・教育分野には特に力が入れられていることが判ります。

高々 50年ですが、**我々は過去を現在に繋ぎ、新世代はこれから現在を未来に繋ぎます。**同時代に生きるものとして、我々は新世代を全力を尽くして育成し、新世代に伝えるべきことをすべて伝えなければなりません。**新世代は我々が未来に派遣する遣未来使であり、また未来から迎える未来通信使です。**我々も未来通信使から未来を学ばねばなりません。

私の好きな名句名言に、皆さんもご承知の、孟子の「君子に三楽有り」というのがあります。

父母倶に有り　兄弟故（こ）なきは　一の楽しみなり（小さなしかし身近な家庭内の平穏）
仰ぎて天に恥じず伏して地に羞じざるは　二の楽しみなり（大きな天地における公明正大）
天下に英才を得てこれを教育するは　三の楽しみなり（遠く将来に託す夢）

英才とか教育とかの言葉がこの時、既に有るということに驚嘆しますが、二千年以上前の昔から、新世代を教育することがいかに重大な関心ごとであるかということを孟子が取り上げていることにも感嘆します。天地の空間における楽しみとともに、時空の縦軸においての楽しみにサラッと言及し、無上の

教育するは無上の楽しみなり

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 片山 清

楽しみだと言っているのです。

インターアクト・ローターアクト・RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラム）、青少年交換、RCC（ロータリー地域共同隊）の指導による青少年奉仕団等のプロジェクト、財団奨学生派遣等新世代の育成に未着手のクラブには、天下に英才を得てこれを教育する楽しみを思って、一度検討してみて下さい。

お盆過ぎから、公式訪問が始まりました。

公式訪問の趣旨は、地区大会と同一線上のものです。

クラブ毎の公式訪問において、感銘あるスピーチとともに和気藹々のうちに指導・相談等の面談・対話の親和の時間の共有がなければなりませんし、ガバナーは、会長・幹事懇談、例会卓話、クラブ協議会を通じて、ロータリーの神髄から個々具体的な相談事に至るまで親身にクラブの指導に当り、クラブおよびクラブ員全員すべてに、ロータリー愛知81の全ロータリーの一部であり一員であることを自ら感覚的に確認し、更なるロータリー活動への意欲を喚起していただくこと、この任務を負っています。地区内各クラブ・ロータリアンが一堂に会する地区大会は、言わば、その総体的実証版です。ロータリーの旗の下に友情を交換し一心同体を再確認する総合的相互訪問です。

地区大会のあり方についてはまたの機会としますが、CLPにより現行の合同訪問方式に改革された公式訪問について、10年を経過した今、再顧の時だと思います。

ガバナーの負担を軽くするという方向性は間違いがありませんが、公式訪問のなかで、例会卓話と対になって、このうちどちらが欠けても公式訪問とは言えない核心ともいうべき、ガバナー出席のクラブ協議会の省略は、上記の公式訪問の意義の大半を失なうことになり、この点は、個別訪問について是非とも旧に復する必要があると考えています。

今年度は、例会前会長幹事懇談会・例会後クラブ協議会を伴なった個別訪問を17クラブ（17は全クラブ81を5年間に1度は個別訪問をすべきであると考える1年間のクラブ数です）、例会前会長幹事懇談会のみを伴なった合同訪問24回、ということで実行します。

その余の議論は別稿に譲ることとしますが　ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今日も最後までお付き合いいただきまして、有り難うございました。

パストガバナーメッセージ



電子メディアが子どもに与える影響

（新世代委員会カウンセラー・小児科医）
96ガバナー 南尾張分区 半田RC　**松本 宏**

電子メディアの発達は目覚ましく、私達は豊かさを追い求め、快適な環境を着々と実現してきました。その中でもメディアの発達は特に顕著で、ビデオ・パソコン・携帯電話など電子メディアの発達は目覚ましく、我々の暮しを多彩なものに変えてきました。しかしその影響をもろに受けたのが、子ども達であります。子ども達の電子映像メディアとの接触の早期化・長時間化に拍車がかかり、半数以上の子ども達が、１日平均6時間を越えるメディア接触という、文字通りの「メディア漬け」の状態に陥っています。乳幼児期から高校生まで、子ども達は、自由になる時間の殆んどを、室内で、孤独に、電子映像メディアと向き合って過ごしているのが現実であります。この異常とも思える状態により、**大切な小児期に、人間としての心や体、そしてコミュニケーション能力を発達させるための場所と時間を、この電子メディアに奪われた子ども達の将来は、どうなるのか心配です。**最近、異常な若者が増えてきています。その原因の一つとして、子どものメディア漬けが取り上げられています。最近の子どもの発達の研究を見ますと、現実と非現実の混同、生命感覚の歪み、自己制御能力の欠如などを示す子ども達が増加しています。それは、乳幼児期からのメディア接触に起因すると思われる面が多々あります。例えば、言葉が出ない、言葉が遅い、視線が合わない、表情がないなど、子ども達の「新たな異変」を小児発達学の研究者達が発表しています。

コンピュータが現代の生活になくてはならないものであることは事実であります。しかし、**子ども達に早い時期からコンピュータを与えてよいのかどうかについての議論が十分にされ**

ていません。できるだけ早い機会に行う必要があります。

一時期大流行した「たまごっち」を例にとりますと、「たまごっち」を育てようとしても、すぐ死んでしまいます。しかし、リセットボタンを押せば、生き返ります。「たまごっち」はバーチャルペットと外国では紹介されています。「バーチャルリアリティ」は「仮想現実」と訳されています。「みかけや形は原物そのものではないが、本質的には現実であり原物である」と定義されています。

「現実のエッセンス」がバーチャルリアリティであって、仮想や虚構とは似てもつかない、むしろ正反対の概念であります。日本には、この「バーチャル」という概念が全くありませんでした。コンピュータは、Virtualな世界「Virtual realty」を作り出すものであります。この「Virtual realty」について、多くの日本人は「現実に似ているが、現実でないもの」と理解しています。

玩具の「たまごっち」が死んだからといって大騒ぎをする必要はありませんが、子ども達に与える影響は、極めて危険なことと考えられます。現在のように、**子ども達の周辺には本物の生き物が少なくなってきています。**そのような状況の中で、コンピュータゲームの中の、バーチャルな生き物だけを相手に暮らしている現代の子ども達に、どのような悪影響を与えるか、大人達は、真剣に考えなければならないと思います。この問題は、コンピュータゲームに限らず、インターネットや携帯電話、Eメール等についても当てはまることであります。

両親をはじめとする家族以外に、未だ十分に他人との人間関係が確立していない幼児期から小学生にかけて、子どもが電子メディアに接触することは、十分に注意すべきであります。その理由は、人との接触では、そのときそのときの状況によって相手の反応が大きく違うのですが、パソコン等の電子メディアの反応は、常にこれを使う側にとって意に適う形の反応でしかないため、極めて安易な「コンピュータ＝人間関係」を作り上げてしまう危険性があります。

I.T.を子どもの教育に使用することの是非について考えてみますと、はたして、コンピュータやインターネットは子どもの教育に必要な道具であるかどうかということです。我々大人は、コンピュータという機械の本質を十分に理解してから、子どもに与えるべきだと思います。

子どもの正常な発達を考えた教育が必要であると思います。

現代の「メディア漬け」になっている子ども達を、いかにして救い出すか、我々大人達の英知が問われる時であります。ロータリーの新世代奉仕活動としても、この問題を取り上げて頂きたいと存じます。日本の子ども達の健全育成を心から願うものであります。

地区幹事・地区副幹事 メッセージ

地区幹事メッセージ　代筆：地区副幹事 名古屋東南RC 下郷卓弥（しもざとたくや）

地区幹事、宮崎薫は現在夏休み中で行方不明です。娘さん夫婦の住むドイツのフランクフルトへ行ったか、軽井沢辺りでゴルフしているか、休み明けの、ガバナー訪問に備えリフレッシュしているものと思われます。

地区報もようやく7月8月今回9月号迄こぎつける事ができました。片山主水ガバナーの方針で、双方向でのやり取りで、初めはどうなる事かと不安でしたが、皆様方の協力を賜りなんとかやっていけそうなムードになりつつあります。これからもよろしくお願いします。

今回1996年度ガバナー松本宏様よりパストガバナーメッセージをいただきました。「電子メディアが子どもに与える影響」(7〜8頁)。下の写真は、この時(1996年度)の分区代理各務芳樹夫妻です。



左から 各務芳樹夫妻、宮崎薫地区幹事　1994年6月 台北国際大会にて

地区大会の準備も、ホスト名古屋名東RCの皆様のご尽力で順調に進んでおります。先日は、懇親も兼ねて津川実行副委員長の音頭で、夜のミーティングを行い大いに成果が上がりました。11月に向けて頑張ってまいります。

地区副幹事 名古屋東南RC　山口（やまぐち） 剛男（たかお）

皆様今日は

私は西尾張分区担当の副幹事山口で御座居ます。そして米山奨学委員会、研修委員会も安藤銑悟ガバナー補佐と共に担当しております。私は元来怠け者で、地区幹事の宮崎さんやガバナー事務所の川口さんに背中を押されながら頑張っております。西尾張分区の皆様には、ガバナー補佐訪問時にはお世話になりますが、宜敷く御願い致します。

さて話は変わりますが、私共の名古屋東南RCは、今年度四十周年を迎えます。その記念事業として、「全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」のホストとして、来年6月6日(土)に名古屋国際会議場「センチュリーホール」にて開催致します。全国から約30クラブ400名以上のロータリアンとその家族の方が、来名されます。実は地区の役員スタッフの中で、宮崎幹事を始め私を含めて11名が「東南メールアカンターレ」(東南RCの男声合唱団)のメンバーであり、是非成功させねばなりません。

然しながら、地区の皆様のバックアップが無ければ大変難しいのではないかと思います。地区の皆様のバックアップを是非お願い致します。



左 山口剛男夫妻　右 山口直彦東南RC幹事
2006年9月　長寿の会にて

ガバナー補佐メッセージ



東三河分区 ガバナー補佐
松井 章悟（豊橋RC）



次期ガバナー補佐決定

第１回東三河分区運営委員会開催報告

東三河13クラブ会長とガバナー補佐分区幹事出席のもと第1回運営委員会を開催した。平成20年7月26（土）12時～14時四川飯店豊橋店にて。

各クラブの1年間の運営について、お互いの決意を語り合う決起集会の意味も兼ねることを説明の後、片山ガバナーからの運営委員委嘱状伝達を行った後以下のような議事に入り協議し、最後に今後の抱負を語り合って解散した。

1）次年度ガバナー補佐選任について、蒲郡RC清水会長から候補者が内定した旨紹介があり、全員でこれを承認した。これにより候補者をガバナーに推薦することを決定した。他クラブから別の推薦候補はいないことも確認した。

2）地区10年史発行について、各クラブの負担を確認し、了解を得た。

3）ポリオチャレンジについて、同上。

4）分区大会の内容とテーマについて

5）ロータリー財団、米山について

6）広報について、地区報担当について

7）公開例会で各クラブの出席扱いとする方法について協議し確認した。

8）ガバナー補佐訪問の確認、GSEの受け入れ、送り出しクラブについて

ガバナー補佐メッセージ



西三河中分区 ガバナー補佐
福岡（ふくおか） 輝夫（てるお）（豊田中RC）

言葉にして
皆が理解することが必要である

過去に、4回のガバナー補佐研修会議を経て、7月1日に西三河中分区ガバナー補佐に就任いたしました。　併せて地区では、ロータリー財団担当ガバナー補佐を拝命いたしました。
今更ながら責任の重大さに身の引き締まる思いです。

就任早々の7月3日には、本年度第一回のガバナー補佐会議が分区幹事同席で名鉄グランドホテルで開催されました。

会議の席上片山ガバナーは、「悪その小なるを以てなす勿れ」「善その小を以てなさざる勿れ」を説かれました。

国際ロータリー 2760地区81クラブ全体が、足並みをそろえて奉仕活動を実践するうえで精神的支柱として、まことに明快なフレーズあると感銘いたしました。
今年のRIテーマは、「夢をかたちに」 Make Dreams Real であります。
日ごろの奉仕活動の中で私たちの胸に「こうなるといいな」「あのようになるともっといいな」とさまざまな思いがあると思います。　この思いが個々の胸の中に溜まっているだけでは「かたち」になりません。形に整えるためには、言葉にして皆が理解することが必要です。
私は、一年の短い任期ではありますが、出来るだけ多くの機会を作り「あなたの夢をかたちにするには」について語りたいと思います。
また、このことをベースにして地区方針の「持続可能な前進」のあるべき姿を追求したいと思います。

まことに雄大な課題ではありますが、西三河中分区の皆様方そして地区役員の方々のご支援を仰ぎながら取り組んでまいります。

なにとぞご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐メッセージ



西三河分区 ガバナー補佐
辻村（つじむら） 和美（かずみ）（西尾KIRARA RC）

責務を感じつつ
どこまでやれるでしょうか？

新年度が始まりました、今の時点では一度もクラブ訪問を経験していない段階です。

ガバナー補佐の役割がRI会長テーマの伝達、確認。2760地区ガバナーテーマの伝達、確認である事は承知しつつあっても自分自身で理解できないところがまだ多い。

ロータリーの目的は奉仕。しかも職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕等々色々な奉仕の方法がある。みんな大切な奉仕であることは間違いない。

今地球規模で大きな問題が発生している、温暖化、飢餓、自然災害、食糧危機等々我々の手の届かないレベルで危機は進行している。

私たちがロータリアンとして現実を理解し何が出来るか真剣に問い掛けてみたい

今年度を私自身の勉強の場とし学びの心で実践してみます。

ガバナー補佐メッセージ



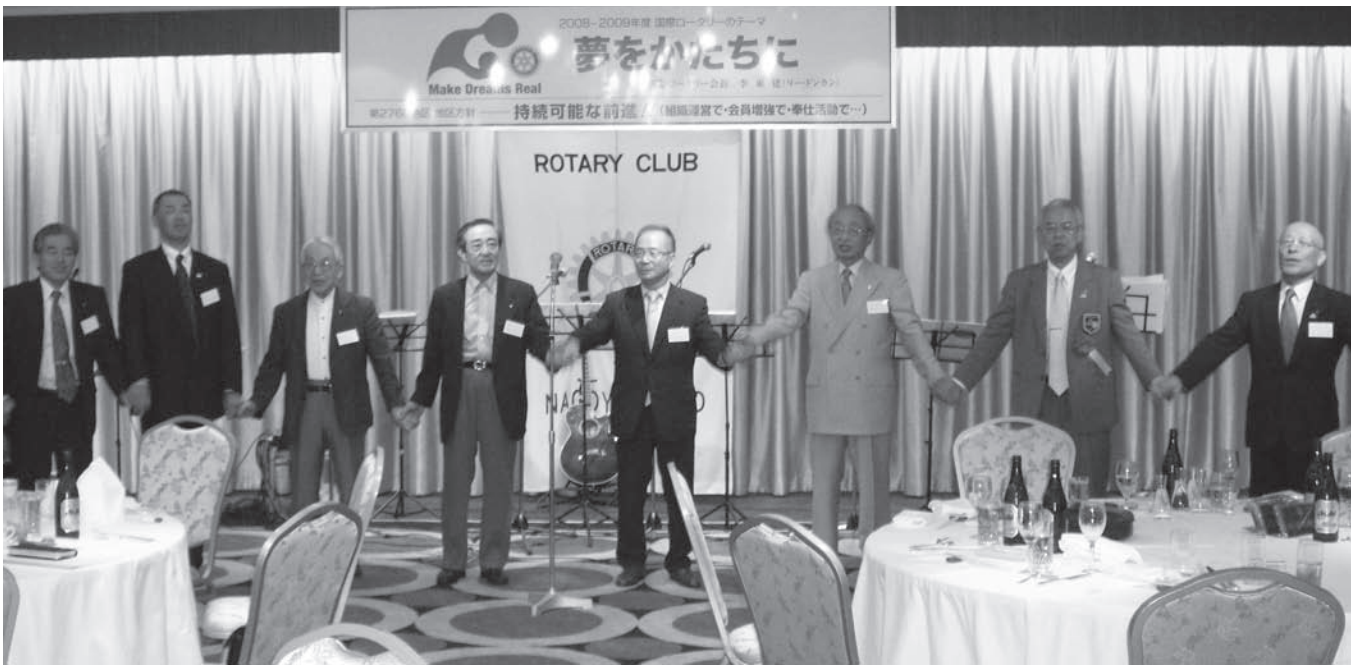
2008年6月7日 全日本ロータリークラブ親睦合唱祭
（松江市にて）

東名古屋分区 ガバナー補佐
國分（こくぶ） 孝雄（たかお）（名古屋和合RC）

分区運営委員会、分区決起大会の開催

いよいよ片山ガバナー年度における東名古屋分区でのガバナー補佐活動が始まりました。5月29日（木）に第一回分区運営委員会を開催し、分区運営委員会の運営要領、ガバナー補佐候補推薦手続等要領を説明の上、次年度東名古屋分区ガバナー補佐として、当分区の従来からの慣習（創立年度順にガバナー補佐を出す）を踏襲しつつ、手続要領を遵守して推薦候補一名を満場一致で決定し、今後、手続きを進めてゆくことになりました。分区運営委員会は分区内11クラブの会長、幹事と過去3年度のガバナー補佐と現ガバナー補佐（会議開催時は予定者）で構成し、私が議長を務めました。

7月9日（水）に当分区内11クラブの新年度の活動開始の決起大会を片山ガバナー、宮崎地区幹事、下郷地区副幹事、江口地区スタッフ、尾関元分区代理を始め歴代分区代理、歴代ガバナー補佐、佐藤直前ガバナー補佐にご来臨頂き、分区内11クラブの会長、幹事、当分区関係の地区委員長、副委員長、委員総勢60名で名古屋和合RCホストの下、盛大に開催しました。懇親会では名古屋和合RCの会員を



中心に名古屋北RC,名古屋南RCの会員で編成されたハワイアンバンド「ザ・リメンバーズ」の熱演で楽しく新年度をキックオフすることができました。

8月5日（火）の名古屋名東RCから、ガバナー補佐のメインの活動であるガバナー補佐訪問がスタートします。宜しくお願いします。

●新聞記事から



中部経済新聞　2008年（平成20年）7月31日　木曜日　（16）

クラブ間の結束強固へ

片山ガバナー招き決起大会

RI第2760地区 東名古屋分区

実力発揮し「夢をかたちに」

親ぼく楽しみ奉仕を喜ぶ

ハワイアン演奏も

RCメンバーの結成バンド

国際ロータリー第2760地区東名古屋分区は、片山主水地区ガバナーを招いて地区内十一クラブの会長、幹事らが参加して"決起大会"を開催し、各クラブ間の連携強化をより一層図っていくことを改めて確認した。2008分年度東名古屋分区担当ガバナー補佐は「この決起大会をスタートに各クラブが連携を取りながら積極的なロータリー活動をされることを願っている」と期待を込め、片山ガバナーは「年度の始まりに分区内クラブの皆さんが一堂に集まった会合が開かれたことは素晴らしい限り。一年間は長いようで短いものであり、持てる力を十分に発揮していただきたい」とそれぞれクラブの積極的な取り組みを求めた。

東名古屋分区の"決起大会"は、片山ガバナーも招いて企画された。大会には、片山ガバナー、各分区内クラブの会長、幹事らと國枝ガバナー補佐をはじめ、歴代の東名古屋分区担当ガバナー、宮崎薫地区幹事ら地区役員と東名古屋分区の分区代理・ガバナー補佐ら六十人あまりが出席した。

大会では新入会員を迎えて歌う「ウェルカムソング」を名古屋和合RC、名古屋北RC、名古屋南RCの三クラブのメンバーら結成されているハワイアンバンド「ザ・メンバーズ」の演奏で合唱した後、講事に入った。

はじめに國分ガバナー補佐が「今日が東名古屋分区としての今年度の活動のスタートになるが、片山ガバナーの『分区が一つにまとまって仲良くロータリーしてほしい』という要望もあり、これまで以上に分区の結束を図っていきたい。この決起大会をスタートに各クラブが連携を取り合い、親ぼくを深め二月二十五日に開催するという会合が開かれることは喜ばしい限りです。ロータリーの要諦（ようてい）は、親睦（しんぼく）を深め、楽しみ、奉仕を喜び、ロータリーに生きがいを感じることにあります」と決起大会の趣旨を説明し、年間は長いようで短い時、相互交流の場とするとの趣旨をもとに準備を進めていきますので、当日は多くの方々の参加をお待ちしています」と分区大会の概要を紹介するとともに多くのロータリアンの参加を呼びかけて講事を終わった。

講事の後には懇親会が行われ、ザ・リメンバーズの「アロハオエ」「ブルーハワイ」などの演奏を楽しみながら懇親し、親ぼくを深め合った。

分区内十一クラブの会長、幹事らが参加して"決起大会"を開催し、各クラブ間の連携強化をより一層図っていくことを改めて確認した。

分区内クラブの結束をより固めようと開催された東名古屋分区の"決起大会"。

"決起大会"の成果に期待を寄せる片山ガバナー

"決起大会"の趣旨を話す國分ガバナー補佐

見事な演奏を披露するザ・リメンバーズ

RC・LC・JCのページ

7月9日（水）に東名古屋分区11クラブの新年度の活動開始の決起大会を中部日本経済新聞で大きく取り上げていただきました。

会員増強リーダー報告

R.I.会長主催会議（会員増強）－東京 に出席して

西尾張分区（尾西 RC）
会員増強リーダー 山内 登

2008年7月7日（日）ホテルグランパシフィックLE.DAIBAにてR.I.会長主催会議が「会員基盤の確立」をテーマに開催されました。R.I.2760地区からは、片山主水ガバナー以下合計11名が参加致しました。R.I.からは李東建R.I.会長夫妻（Seoul Hangang）Ronald L.Beaubien会員増強・会員維持委員長夫妻（Coronado）が出席されました。参加者は、日本全国（第一ゾーン～第四ゾーン）各地から総参加者数1200名を数え壮観な会議でした。午前9時30分に開会し、小沢一彦R.I.理事（横須賀）の開会挨拶及び来賓紹介、板橋敏雄　元R.I.理事（足利東）実行委員長挨拶の後、李東建R.I.会長の基調スピーチ、そしてRonald L.Beaubien　R.I.会員増強・会員維持委員長の基調スピーチがありましたが、英語のスピーチで、通訳を通じてのスピーチの為か、英語に弱い私にはあまり良く理解できませんでした。そんな中でも、私が印象に残った部分を報告致します。李東建R.I.会長の話では、一人の会員増強が世界の恵まれない子どもの命を救う事になる。話の中で一番私が印象に残った部分です。日本を初めとする先進国にも、恵まれない人はいると思いますが、想像をはるかにこえた人数がいると言う事です。Ronald L.Beaubien会員増強・会員維持委員長の話では、チェンジと言う事です。ある家庭の母親が、その家庭に代々教え伝えられているローストビーフの料理をしていました。そこにその家の子どもが来て母親に尋ねたのです。「お母さん、どうして肉の両端を切り落とすの？」すると、母親が答えました「代々こうする様に教えられてきたの」と、子どもは納得しました。そして、その子どももいずれこの料理の伝統を実行していく事でしょう。しかし、良く考えてみれば、初めは肉が大きすぎてそれを入れる鍋が小さかったので両端を切り落としたのかもしれません。もう少し大きい鍋を用意すれば、肉の両端を切り落とさずに調理できたかもしれません。先日、7月17日（木）財団セミナーが開催された時、講師として第2830地区鐘ヶ江義光パストガバナーが講演されました。その時のお話は、ビーカーに水を入れ、その中にカエルを一匹いれます。そして下からアルコールランプでゆっくり温めます。すると、水は少しずつ熱くなり最後には沸騰し中のカエルは茹でガエルになって死んでしまうそうです。その沸騰したビーカーの湯の中に、もう一匹用意したカエルを入れますと、熱さにビックリしカエルは飛び出してしまいます。最初のカエルは何故飛び出さなかったのでしょう。少しずつ熱くなった為、熱さを覚えず、最後にはゆだってしまったのです。これを、「ゆでガエル現象」と言うそうです。この二つの話の共通点は、日常のマンネリ化と言う事です。新しく発足したばかりのクラブ程、活発で斬新な発想でクラブ運営がなされますが、数十年の歴史あるクラブには、慣れ合い主義がはびこり、新しい発想が生れ難くなってしまっているのではないでしょうか。新しい会員を増強して行く事によって、新入会員とともに外から入ってくる新しい発想が、そのクラブの活性化にもなるのではないでしょうか。

会長・委員長のスピーチの後、第一ゾーンか

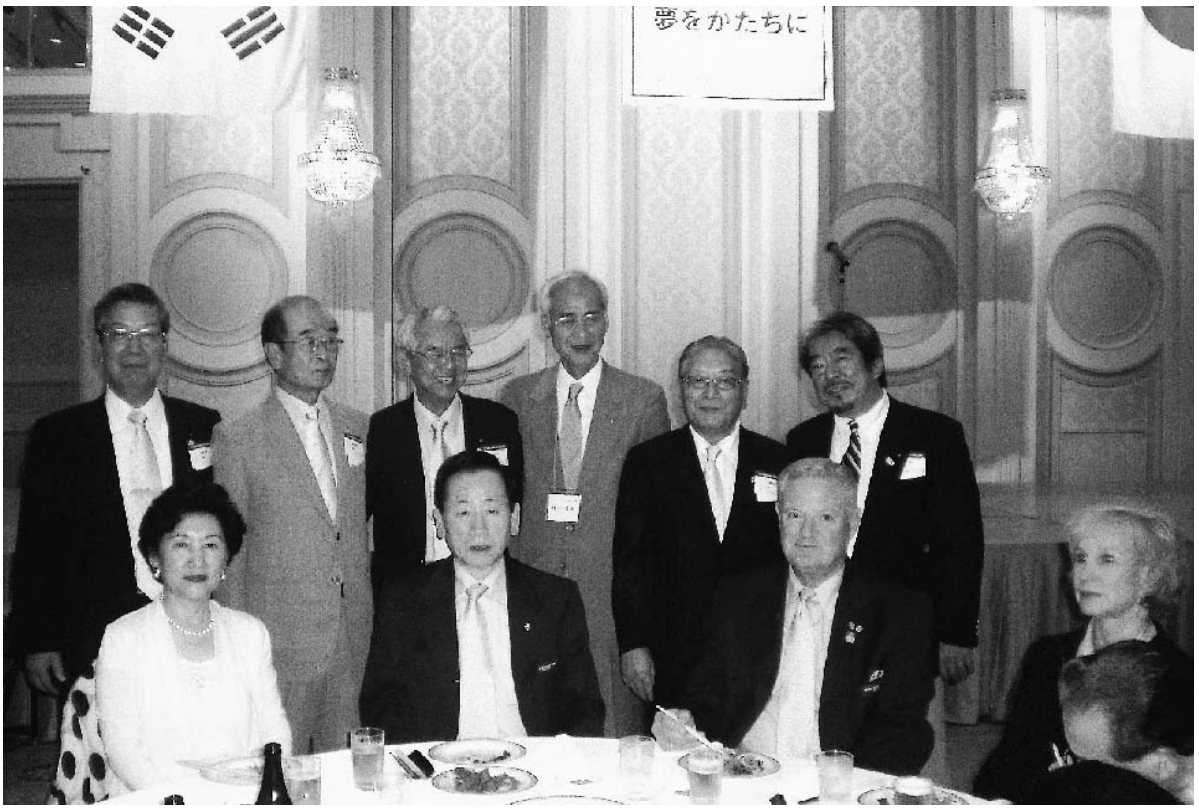
ら第四ゾーンの代表クラブ6クラブ発表がありました。第一ゾーン2530地区いわきロータリークラブ（女性会員で活躍）、第二ゾーン2750地区東京中央ロータリークラブ・2780地区厚木県央ロータリークラブ、第三ゾーン2660地区大阪ネクストロータリークラブ・2760地区名古屋東南ロータリークラブ、第四ゾーン2730地区指宿ロータリークラブ以上6クラブでした。どのクラブも会員増強に成功したクラブばかりです。

その後、テーブルごとのグループ討論に入り、代表の数クラブが結果発表しましたが、私のテーブル№105は発表する事はありませんでした。

そして講評、夕食会と進み、午後7時に閉会、大変有意義な一日でした。

最後に

「　**毎年　あなたも　一人の増強を！！**　」



前列左から、李東建RI会長夫妻、ロナルドRI会員増強委員長夫妻
後列左から、安藤公爾　東尾張分区ガバナー補佐、斎藤直美パストガバナー、片山主水ガバナー、
福田清成パストガバナー、江崎柳節パストガバナー、山内登会員増強リーダー

新世代委員会



新世代委員会 委員長
遠山 堯郎
名古屋西分区
名古屋瑞穂RC

ロータリー年度の9月は新世代月間です。1990年7月に青少年活動（奉仕）委員会として発足し、1999年7月から新世代委員会となりました。年齢30歳までの若い人の育成を支援するための月間に指定されています。残念ながら、地区以内81クラブのRCの会員が新世代月間とか、新世代委員会について理解をして頂いてない方が多く、残念でなりません。30歳までの青年男女の育成に対して、新世代のためのロータリー・プログラムがあります。そのプログラムは「健康」「人間の価値」「教育」「自己開発」を構成しています。

新世代委員会は、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、ガバナー所管の行事、RYLA委員会で、「三つの小委員会」を統括しています。

インターアクト・クラブは、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年にあたえるために結成されています。インターアクト・クラブに入会できる者は高校在学中の学生または年齢14歳から18歳までの若い人です。

ローターアクトクラブの目的は、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、全世界の人々のあいだに、よりよい信頼関係を推進するための機会を提供すること。

RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム＝Rotary Youth Leadership Awards）は、年齢14歳から18歳まで並びに19歳から30歳までの若い人のための構成プログラムです。年齢により二つのグループとした目的は、多様なニーズと成長過程に対応できるようにするためです。地区内のロータリアンのみなさまに、新世代委員会のご理解いただき、これからの日本を背負っていく若人に、さらなる理解と応援をお願いします。

RYLA委員会



RYLA委員会 委員長
牧野 正高
西三河中分区
岡崎城南RC

RYLA 委員会の委員は 9 名、いずれも個性豊かな面々で、遠山新世代委員長のアドバイスを頂きながら、和気藹藹、ときに侃侃諤諤の議論を交わしつつ、片山年度の事業に取り組んでいます。

事業の 2 本柱は、地区 RYLA セミナーと国際 RYLA 受講生派遣です。

地区 RYLA セミナーの目的は、高校生、大学生

ならびに 30 歳までの社会人を対象に、よき市民としての資質を伸ばし学校や地域社会でのリーダーシップを高めてもらうための、研修や訓練の機会を提供することにあります。本年度は、「絆」をテーマと定め、2008 年 11 月 8 日（土）、9 日（日）の 2 日間にわたり、岡崎市の愛知県青年の家で開催いたします。家族との絆、友人との絆、そして地域社会との絆…、私たちは、高度情報化社会の中で、知らず知らずのうちに大切な人間同士の絆をどこかに置き忘れてしまいました。その結果が、家族の崩壊、友達のできない若者たち、そして痛ましい事件の続発に繋がっているように思えてなりません。あらためて人と人との絆の意味を考え、太い絆で結ばれた温かい人間関係を築き上げるために私たちは何をなすべきか、若者とロータリアンが一緒になって議論してみたいと思います。現在、セミナーホストの岡崎城南ロータリークラブと地区 RYLA 委員会が協力し合って準備を進めているところです。各ロータリークラブにおかれましては、是非とも多くの受講生を派遣して頂きますよう、お願い申し上げます。

国際 RYLA は、毎年 RI の国際大会に合わせて 4 日間程度の日程で開催されます。昨年度は 2008 年 6 月にロサンゼルスで行われ、今年度はイギリス、バーミンガムで開かれる予定です。その目的は、リーダーに相応しい各国の若者に対し、国際交流を図りつつ広い視野に裏打ちされたよりハイレベルのリーダーシップを身に付けてもらう機会を提供することにあります。派遣応募資格は、地区 RYLA セミナーの受講経験者であり、かつロータリークラブの推薦を得ることです。この記事が皆さんのお目に留まる頃は、今年度の派遣生選考の真最中かも知れません。

2008年2月23日（土）、24日（日）の２日間にわたり
サンパレア瀬戸で行われた前回のRYLAセミナーの模様です。



１日目、真剣な顔つきでグループ討論。表情は依然として硬い。
知り合ってまだ２時間程度です。



２日目、舞台上で晴々と発表。途中まではどうなることやらと心配でしたが、
全員参加で立派にフィニッシュ。友達もたくさんできました。

拡大委員会



拡大委員会 委員長
松尾 隆徳
東尾張分区
春日井RC

1. 拡大の意義

ロータリークラブの使命「人道的奉仕活動を全世界で拡大する」ためには、ロータリー会員数と財源の拡大が必要です。そのため、ロータリークラブを新設（拡大）する。

2. 地区拡大委員会の役割

ガバナー方針にもとづき、地区内でのクラブ新設の気運醸成を図り、拡大意向のあるクラブに積極的な協力・応援を行う。

3. 本年度ガバナー方針

ロータリー財団学友をメンバーの中核としたクラブを新設する。

4. 地区拡大委員会の計画

財団学友会を指導するロータリー財団委員会と連携をとり、本年度内に結成に持ち込む。

クラブのイメージとして、所在地は名古屋市とし、インターネットを活用し、特定の事務局を持たず、例会場もガバナー事務所分室等を活用させて頂き、食事も極めて簡素化、持ち込みし、年会費も極力切りつめる。

かつて財団奨学生としてロータリーの世話になったが、今、多少なりとも社会に奉仕出来る様になった自分達が、ささやかながら出来る範囲で奉仕するという新しい型のロータリークラブを目指しています。

5. 「拡大」についての約束ごと

ガバナー方針で拡大を行うのですが、当然のこととして、既存クラブに悪影響を与える様なクラブ新設は許されません。周囲のクラブから祝福され、期待される新クラブでなければならぬ。誕生後、指導・育成役のスポンサークラブと拡大委員会が一致協力して支援する必要があります。

6. 「拡大」の条件・方法・視点

①職業分類にもとづき、20名以上必要。
②スポンサークラブの熱意・誠意のもと、我が子を育てる慈しみの心
③急がず、無理せず、着実に進める。
④投下できる費用の限界を考え、低コストのクラブを。
⑤地域の実情に即したクラブ運営をしよう。
例会の場所・時間・食事に固定観念を捨ててみよう。
⑥女性を重視しよう。

地区規則細則委員会



規則細則委員会 委員長
草野 勝彦
名古屋西分区
名古屋大須RC

出席率計算式

Ⓣ正会員総数＝出席義務会員＋出席免除会員
・出席義務会員（Ⓒクラブ理事会で認められた出席免除会員を含む）
・出席免除会員 Ⓐ年齢とR歴の合計が85年以上の会員（理事会承認必要）
Ⓑ RI役員
Ⓟ当日の出席者総数（メーキャップを含む）

$$\text{出席率} = \frac{Ⓟ}{Ⓣ-(Ⓐ+Ⓑ)+\text{当日出席の免除会員}(Ⓐ+Ⓑ)}$$

この委員会は、ガバナーの「地区・分区クラブの管理運営機構の整備」の方針に沿って、新たに設けられました。

委員会は、ガバナーから諮問のあった「出席率」について検討してきました。

この点に関するRIの定款は、2007年の規定審議会において次のとおり変更になり、下記（）の部分が削除されました。

「第5節　出席の記録。本条第3節（b）または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員は、本クラブの出席率の算出に使う会員数に含まれない。（その欠席も出席も出席率の算出に使わない。）」

この定款変更については、上記のとおり考えるべきではないかとの結論になりました。

この規定の解釈からしますと、Ⓒの理事会の承認で出席を免除された会員については、メークアップをしない限り、出席と看做されず、その分出席率が低下することになります。

従って、Ⓒの理事会が承認した出席免除の会員が1人いますと、この会員が欠席した場合には、他の会員が全員出席しても、出席率は100%とならないことになります。

出席率の計算については気をつけていただきたく存じます。

ロータリー財団委員会



ロータリー財団委員会 委員長
深谷 友尋
西名古屋分区
名古屋みなとRC

ロータリー財団未来の夢計画に基づく新補助金について

RIは2008年6月、ロータリー財団の未来の夢計画を承認しました。

この計画の実施は2010年7月から始まり、3年間の試験的プログラムとして、希望する100地区より、パイロット地区を選び、新補助金制度を試験的実施します。（2013年7月には全地区で実施となります。）

従来のDDF（地区財団活動資金District Designated Fund）の異なる点は、現在活用している地区財団活動資金（DDF）には教育的プログラム、人道的プログラム、ポリオ・プラス・プログラムに分かれて、その目的の達成のために活動が定着しております。これらのプログラムに新たな挑戦がRI第1～4Aゾーンロータリー財団地域セミナー（2008年7月11日）において発表がありました。

新プログラムは、DDF（地区財団活動資金）
①ロータリー財団新地区補助金
（Rotary Foundation District Grants）
②ロータリー財団クローバル補助金
（Rotary Foundation Global Grants）
2つのプログラムに変更され、名称も従来の呼び名が変更されました。

①の新補助金制度は
現行の地区補助金（District Simplified Grants）と似ています。

地区補助金と同じように一括して補助金を授与し、地元地域社会でも海外でも使えます。DDFの25％を地区の裁量で活用することができます。

ロータリーのない国でも事業が可能になりました。尚、新補助金制度には、GSE、国際親善奨学生が含まれます。

②のここで耳慣れないグローバル補助金が新設されます。グローバル補助金には、6種類の重点分野（areas of focus）を実施します。

このグローバル補助金は、より専門職の強いプログラムになります。平和と紛争予防・紛争解決、疾病予防と治療、母子の保健、水と衛生設備、基礎教育と識字率向上、経済開発と地域開発の分野に向こう9年間活動に専念するものです。重点分野でのGSE、1学年度国際親善奨学生は、グローバル補助金に含まれます。

新補助金制度については、今後充分な理解と研修が必要と思われます。

完全実施を前に、2010年度よりパイロット地区がスタートしますが申請制により、開始されます（申請期間：2008年2～6月）。当地区においては、財団委員会は更なる、新プログラムへの理解とシステムを学ばなくてはなりません。

ガバナーを中心に問題点を探り、理解力不足を補い、今後の協議に委ねることになります。
当地区では慎重に検討をし、クラブの3分の2の賛成を得ない限り、進めることはできません。

従いまして、本年度のガバナー活動方針に変更があるものではありません。

ロータリー財団活動は、ますます専門職の強い活動と真価が要求される時代に成りつつあることは間違いのない事実でもあります。

記念式典　創立45周年　稲沢RC

西尾張分区

●稲沢RC

稲沢RC創立45周年記念例会を終えて

幹事　原 武史

稲沢ロータリークラブは、1963年（昭和38年）7月11日に一宮ロータリークラブのスポンサーにより創立され、同年12月6日に国際ロータリーに認証されました。今日まで地域社会において奉仕の理想を掲げ歴史と伝統を作り上げてきました。先輩諸氏方々のご尽力に深く厚く感謝しております。稲沢RC創立45周年記念例会は2008年7月12日（点鐘17時）

ウェスティンナゴヤキャッスルで開催されました。来賓には、大野稲沢市長はじめ地元各団体代表、国際ロータリー第2760地区ガバナー片山主水様はじめ西尾張8クラブ会長様等多数のご出席をして頂きました。又姉妹クラブの韓国蔚山江南ロータリークラブから遠路遥々 12名が参会され更に親睦を深めました。11日の空港での出迎え、歓迎会（錦の世界の山ちゃん、シダックスのカラオケ）は私的にはとっても楽しかったです。12日は親睦ゴルフ（真夏日）、17時からの記念例会、懇親会、さらに二次会、三次会。13日は徳川園など名古屋市内遊覧後空港でお見送りしました。この3日間ロータリークラブの仲間には大変お世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。今年度5名の新入会員をむかえ50周年に向けて新たな一歩となりました。



伊藤彰会長の挨拶



分区のページ

東三河分区



●豊橋RC
「東三河の山頭火」

幹事 **高須 博久**

俳人種田山頭火が東三河を訪れたのは昭和14年4月19日であった。豊橋市在住の荻原井泉水門下の鈴木折嶺氏を訪ねての旅であった。

山頭火は全国を一人で旅し、季語や字数にとらわれない自由律の俳句をつくった。

分け入っても分け入っても青い山
まっすぐな道でさみしい
うしろすがたのしぐれてゆくか

などが知られている。

さて、山頭火は4月19日に師崎から船で福江港に入った。宿を探し回った末に船着場近くの吉良家に泊まった。

「おとなしくやすらかな一夜であった。」と日記に書かれているが、酒好きな山頭火のことだから、きっと福江沖で獲れたおいしいアサリを肴に一杯ひっかけたにちがいない。

翌20日は総長に出立した。

「街はずれの潮音寺境内に杜国の墓があった。芭蕉翁らの句碑もあった。なつかしかった。」

麦はえて能隠家や畑村　芭蕉
冬をさかりに椿咲也　越人
昼の空蚤かむ犬のねかへりて　野人

この3句が大きな石に刻まれている。野人とは杜国であり、罪人が世を忍ぶためのものであった。潮音寺を離れ、一路伊良湖岬への道を急いだ。

鷹ひとつ見つけてうれし伊良湖岬　芭蕉

「岬の景観はすばらしい。句作どころじゃあない。芭蕉翁は鷹を見つけてうれしがったけれど、わたしは鳶に啼かれてさびしかった。」と書いている。

秋になると、伊良湖岬には中部山岳地帯から南に渡るタカの仲間が集まってくる。上昇気流に乗って旋回し、スーと紀伊半島へ向かって飛んで行く。日曜日には大学の先生が「今行ったのがサシバです。次はクマタカです。」と解説してくれる。

山頭火は伊良湖から日出、堀切、小塩津、和地と歩き、そこからバスに乗って赤羽根で泊まった。予想していたよりもさびしい寒村であったと記している。

波音のたえずして一人（赤羽根の宿）

アルコールの入った山頭火は孤独に落ちていく。

渥美半島には豊川用水がひかれ、メロン、トマト、キャベツ、電照菊と日本一の農業地帯となった。赤羽根の海岸に出れば若者がサーフィンを楽しんでいる。アカウミガメの産卵場所としてもよく知られている。

4月21日

「早く眼が覚める。雨が降っている。だが私は晴雨にかかはらないで歩くのである。」黒川原駅（今では廃駅）からは渥美線に乗り、豊橋へ行く。早速に鈴木折嶺宅を探し、勤務先であった、羽根井小学校を訪ねた。その夜は層雲の支部会メンバーが集まり、宴が催された。折嶺氏は先輩から手紙で「酒をすすめすぎないように。」といわれていたが、冷でコップの酒を飲み干す山頭火を見ると、止めるわけにもいかなかった。

分区のページ

4月22日

「8時の電車で豊川へ、そして鳳来寺へ。水筒には護摩水がいっぱい。ありがとう。」

「豊川稲荷は名高いだけあって、その堂塔は堂々たるものである。金持ちがもっと金持ちになりたくて祈願するのだろう。狐の像が多い。読経の調子も煽動的である。」と山頭火は日記に記した。

春雨しとど私も参ります

当時、豊川市には東洋一と言われた海軍工廠があった。昭和20年8月7日米軍の空爆をうけ、わずか26分間で壊滅し、2500人を越す人が犠牲になった。豊川稲荷の裏に慰霊塔が建っている。

豊川駅にもどった山頭火は鳳来寺山へ向かった。

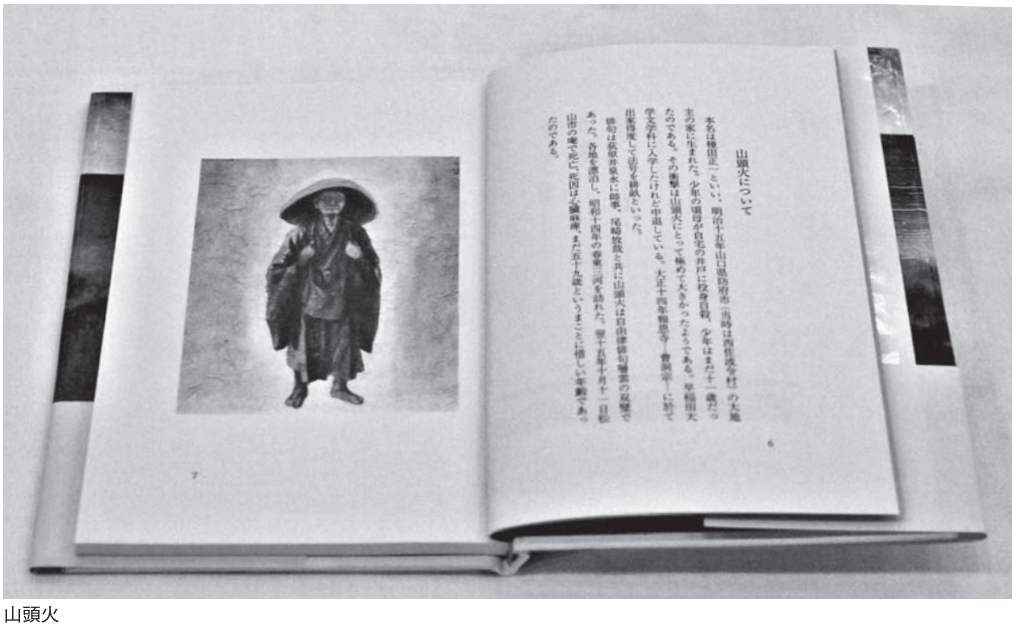
「駅からお山まで1キロ、そこからお寺まで1キロ」「石段―その古風なのがよろしい。何千段老杉しんしんと並び立っている。水音が絶えない、霧、折からの鐘声もありがたかった。」

春雨の石仏みんな濡れたまふ
水音の千年万年ながるる

翌日、山頭火は二川まで『東海道のハイキング』と称して歩いた。旧東海道の根上り松に腰掛けて、「舗装した道はもう道ではない。道というものはでこぼこがあったり、石ころがあったりしてこそ人が通る道である。」と言った。二川からはバスに乗って浜松へ向った。

山頭火と東三河を散策して来た。今では三河湾内には大きな港ができ、たくさんの工場も建ち、交通網も著しく変わった。ただ、豊川の水を飲んで暮らしていることだけは今も同じである。自然に恵まれた東三河の人々はこれからも山、川、海を大切にして生きていくだろう。

最後に、若い人に向けて発信したい。東三河には一度「冬」に来てほしい。山ではスキーができ、海ではウエットスーツに着替えてサーフィンを楽しむ。遊び疲れたら蒲郡の温泉に入ればこの世の天国。こんな地域は日本国中でも珍しいだろう。いつまでも元気な東三河でありたい。


山頭火

分区のページ

西三河中分区



●岡崎RC

「家康文庫と岡崎ロータリー」

中野 敏雄

今年11月1日に岡崎市では国道1号線を挟んだ岡崎城の北側に岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」が今年11月1日、オープンをします。この施設は徳川家康の菩提寺「大樹寺」の山門から岡崎城を見透すことが出来る「ビスタライン」と呼ばれる視野の中にあり、その為に高さを低く押さえた特徴ある建築物となっております。

又、「りぶら」の名称は岡崎RC奥瀬会長エレクトの娘さんが提起されたものであり、多くの公募の中から選ばれた愛称であります。

この新図書館のライブラリーの中央に位置するところに「家康文庫」と呼ばれるコーナーが設置される予定であります。このコーナーに収められる「徳川家康」に関連した蔵書は2000冊を数え、家康に関する研究の貴重な拠り所になっております。尚、今後は家康の家臣群の関係の本も加え、新しい岡崎市文化の中心施設「岡崎市図書館交流プラザ」の中心として益々充実していく予定と聞いております。

実はこの文庫は旧360地区パストガバナーであった岡崎RC「内藤卯三郎先生」の発案による企画でありまして、11年の間「家康文庫」の充実の為に岡崎市に基金の寄贈を続け、現在の「家康文庫」の基を作りました。

岡崎RCでは2008年度の記念事業として、先人の意志を受け継ぎ岡崎図書館「家康文庫」に家康関連の図書購入費としての基金を岡崎市に寄贈の予定をしております。

岡崎には「徳川家康」だけでなく、明治になってからも当時、世界的にその名を知られた岡崎市出身者の「本多光太郎」「志賀重昂」の両氏があり、岡崎市では郷土の3大偉人としております。

「徳川家康」 天文11年（1542）生

岡崎で生を受け、戦乱の世を収束させて265年も続く泰平の世を創った「徳川家康」は「三方原」での戦いで武田信玄に敗退した時の自画像を絵師に描かせ「しかみ像」として家康生涯の戒めとした事は、家康の人となりを表している逸話です。



徳川家康（しかみ像）

「本多光太郎」 明治3年（1870）生

東京帝国大学物理学科で長岡半太郎博士より磁気実験の指導を受けたのが鉄鋼学者を志す動機となりました。東北大学学長・東京理科大学学長を務め、従来より3倍の抗磁力を持つK・S磁石鋼を発明し、世界的な鉄合金の権威として知られ、「Steel　Father（鉄鋼の父）」と呼ばれていました。日本では文化勲章、勲1等旭日大綬賞を授与されております。　又、人一倍努力家であった彼の座右の銘は「つとめてやむな」です。



本多光太郎（アインシュタインと一緒に）

「志賀重昂」 文久3年（1863）生

世界的な地理学者　政治家・政治評論家・ジャーナリストとして活躍、多くの著書を残しています。世界を旅して26万マイル。　現在も続いている「日本山岳会」も彼の提唱によります、「日本ライン」「恵那峡」も彼が命名しました。



志賀重昂（インド様式の墓）

身近な話題

裁判員制度について

西名古屋分区 名古屋東南RC 04会長
弁護士 福島啓氏（ひろし）

❶目前の裁判員制度

2009年（平成21年）5月21日に裁判員制度が実施されます。裁判員は、一般市民にとって目前に迫った身近な問題と言えます。

現在、裁判所や検察庁そして弁護士会は準備に追われています。この制度については反対も多く実施の延期を主張しているグループもありますが、まず予定どおり実施されることでしょう。

ひとたび実施されれば好き嫌いは言っておれません。被告人には裁判員制度を利用するか否かの選択権はありません。

この4月1日に発表された最高裁の調査によると8割以上の人が裁判員制度に参加したくないと考えているらしいです。しかし、**裁判員に選任されたらこれを拒否する自由はありません。**

❷愛知県の場合

裁判員制度が実施されると愛知県では裁判員裁判の対象となる事件が年間216件（全国では3111件）あるといいます。これは平成18年の実績による数字ですが、毎年同じくらいの数になると思います。

裁判員の数は1事件につき少なくとも6人（裁判官は3人）必要ですから1296人が必要ということになります。予備の裁判員や候補者となる者を含めるともっと多く**年間1万800人から2万1600人**と予測されています。裁判員制度は各地方裁判所の本庁だけでなく支部の裁判所でも行われます。

❸裁判員になったら

裁判員は、選挙人名簿をもとに選ばれます。

裁判員になると指定された日時に裁判所に出かけ裁判官と一緒になって裁判に立会い、有罪・無罪や量刑等の評決に参加することになります。



1994年12月26日名古屋東南RCクリスマス会にて

一度体験してみると刑事裁判がどのようなものか、裁判官はどんなことを考えているか、検事や弁護士はどんな役割を果たしているかが、よく分かると思います。

少々の日当を貰っても割に合いませんが。実際の裁判において被告人を裁くという刺激的な楽しみ（苦しみ？）があります。

アメリカのハワイ州で陪審員をやったことのある人の話を聞いたことがありますが、陪審員の人たちは本当に真剣に有罪か無罪かを何時間にも亘って議論したそうです。その方は、それまでは、裁判に不信感を持っていて、裁判を批判したりしていましたが、陪審員をした後は、証拠を見なければ分からない、証拠を見ずに簡単に批判できない、と思うようになった、と言っていました。

裁判員を経験した人も同じような感慨を抱くのではないでしょうか。

❹正々堂々と素人の裁判をすること

裁判員は、裁判の専門家である裁判官ではなく、裁判員に裁判官と同じことが期待されているのではありま

せん。裁判官と同じであれば、裁判員は不要です。裁判員に期待されているのは、裁判に素人ではあるが、主権者である国民の一人として、また一人の人間として裁判をすることです。

そこには、専門家である裁判官の裁判に対する不信感というものが前提となっています。

裁判官は、過去の歴史が証明しているように、法律や先例に縛られ、人間として大切なもの、人命、愛、義理、人情、感情等を無視し、時には血の通わない非常識な裁判をしてきました。このようなことのないように、裁判員が裁判官の裁判を監視、是正し、国民が納得できる血の通った裁判にするのです。

裁判員は、正々堂々と素人である立場で裁判に関与すればよいのです。素人が無理して専門家になる必要はありません。テレビのニュース等を見ていますと「私には、死刑の判決なんてとてもできない。だから、裁判員にはなりたくない。」等と言って、裁判員になることに否定的な立場の方がいます。このような方は、評決で死刑にしない選択をすればよいのです。逆に、自分はどうしてもこの被告人を死刑にしたいと思えば、死刑を選択すればよいのです。正に、このようなことが裁判員に期待されているのです。専門家である裁判官の意見に従う必要はありません。

5 問題点

裁判員制度は、いくつかの重要な問題点が指摘されています。

(1) 例えば、裁判員は、裁判に全くの素人集団です。このような素人集団に果たして公正妥当な裁判を期待することができるのか、という根本的な問題があります。裁判員は、裁判官と異なり身分保障がなく、専門的知識もありません。

やくざ組織のボスを裁く裁判で有罪か無罪かが争われた場合、組織による家族等への報復を懼れて有罪の心証を得ながら無罪にしたりしないだろうか、とか、

テレビや新聞で死刑にすべきであると盛んに被害者に同情した報道がされている事件でそのような報道に惑わされて懲役刑にすべきところを死刑にしてしまうことはないだろうか、とか、何も分からないため、結局裁判官の言うがままの結論に賛成するだけの存在になってしまうのではないだろうか、等の問題です。

(2) また、裁判を集中的・短期間（原則3日以内）で終結させ、判決を下すということですが、重要な事件でこのように拙速で簡単に結論を出すというやり方でよいのか、ちょっと急ぎすぎではないか、争点の多い事件では証拠を十分に検討することができないのではないか、等が指摘されます。

(3) 裁判員と裁判官の意見が真二つに分かれたとき、例えば裁判官全員が無罪とし、裁判員全員が有罪としたような場合は、被告人を有罪にも無罪にもできません。このようなことは通常は無いと思いますが、**制度としてこれでよいのかという問題です。**

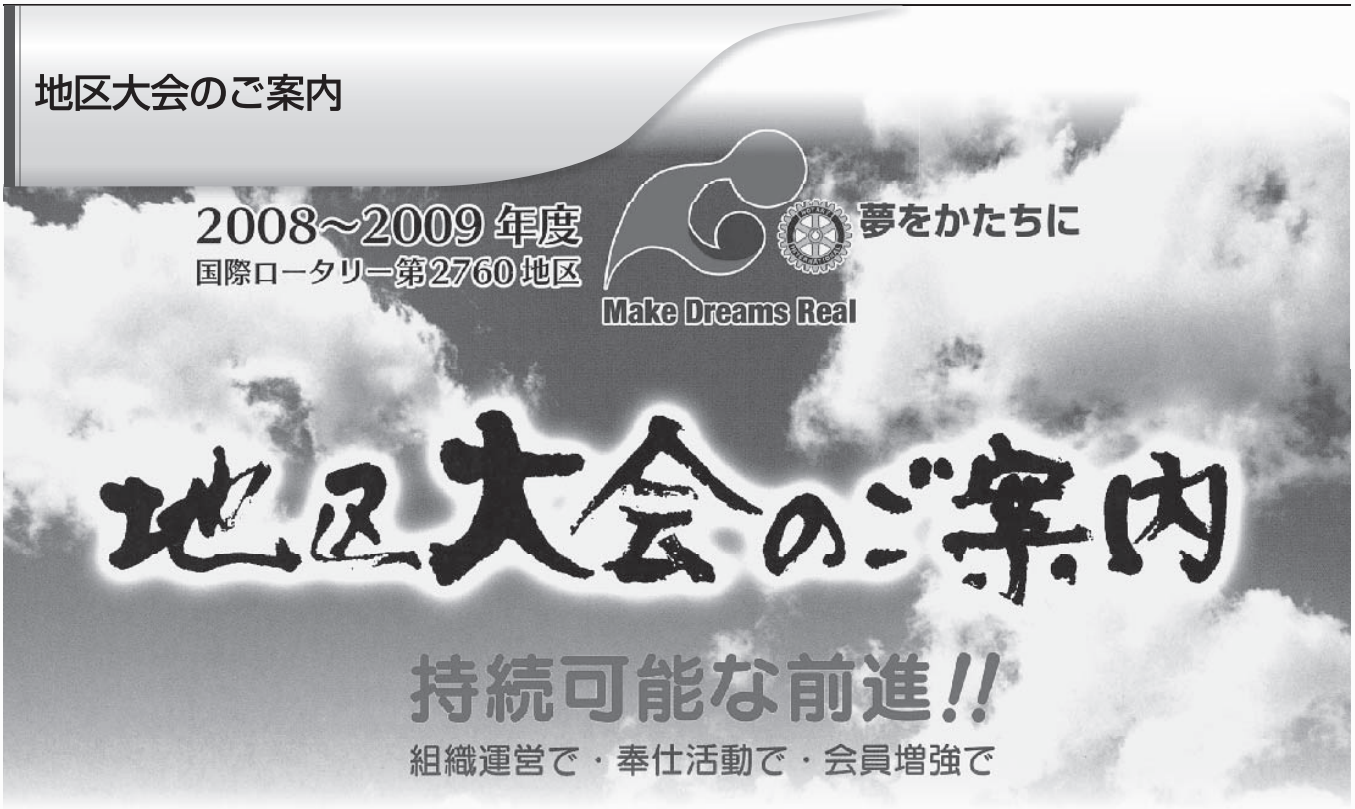
裁判に国民が参加することは大いに賛成ですが、**欠陥のある裁判で不当な判決を受けた被告人こそ哀れです。**

6 裁判員制度の評価

裁判員制度が刑事裁判に大きな影響を与えることは間違いありません。また、裁判員になった者は、刑事裁判というものがどのようなものであるかを良くも悪くも体験し、裁判を真剣に考え、語ることになると思います。このことが裁判員になっていない他の人々にも大きな影響を与えることでしょう。裁判というものが今までよりもずっと身近になると思います。それは裁判を国民のものにするという面から望ましいことです。**裁判という国家権力の具体的な執行場面に国民が参加することは、ある意味で権力を民主化することであり、本当の民主主義社会により一歩近づくということであると思います。**

裁判員制度は民主主義の立場から評価できる制度です。しかし、**この制度が、本当によいものになるか否かは、今後の運用に掛かっていると思います。**

地区大会のご案内



地区大会プログラム ＜会場 ウェスティンナゴヤキャッスル＞

2008年11月15日（土）

9：30～11：30
地区指導者育成セミナー【2F 天守の間】

11：00	地区諮問委員会【2F ル・パレ】
12：00	R.I.会長代理を囲む昼食会【1F シャンボール】

13：00～17：30
本会議 第一日目【2F 天守の間】

13：00	本会議登録受付開始
13：30	本会議第一日目開会 コール・ロータリー名古屋 合唱 愛知県立芸術大学 Brass Ensemble 燦（さん）
14：15	点鐘 国歌・ロータリーソング 開会のことば R.I.会長代理ご夫妻紹介 特別出演者・出席クラブ紹介 主催者挨拶 R.I.会長代理挨拶 各委員会報告 休憩 ロータリーミーティング 　シンポジウム 　講師：佐藤千壽氏（東京東RC）
17：30	閉会・点鐘

18：00～20：00
R.I.会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会【2F 天守の間】

17：30	受付開始
18：00	開会・挨拶 乾杯 会食・歓談 愛知県立芸術大学 弦楽四重奏団 雅（が）
20：00	終了

2008年11月16日（日）

9：00～11：50
本会議 第二日目 午前の部【2F 天守の間】

9：00	本会議登録受付開始
9：30	本会議第二日目午前の部開会 コール・ロータリー名古屋 合唱 愛知県立芸術大学 弦楽八重奏団 輝（き）
10：00	点鐘 国歌・ロータリーソング 物故会員黙祷 開会の言葉 R.I.会長代理・来賓・特別出席者紹介 出席クラブ紹介 ロータリー財団　他出席者紹介 ガバナー挨拶並びに現況報告 R.I.会長メッセージ並びに現況報告 大会議事・決議 記念事業発表・目録贈呈 来賓祝辞 感謝状贈呈・表彰 昼食 友愛の広場 R.I.会長代理主催顕彰昼食会【11F クラウン】

13：00～15：50
本会議 第二日目 午後の部【2F 天守の間】

13：00	本会議第二日目午後の部開会 愛知県立芸術大学 サキソフォーン四重奏団 歓（かん） 次年度ガバナーエレクト／ノミニーの紹介・挨拶 次年度地区大会ホストクラブの紹介・挨拶 感謝状・記念品贈呈 記念講演 　元内閣総理大臣　小泉 純一郎 　演題『日本の進路』 R.I.会長代理　講評
15：50	閉会・点鐘

国際ロータリー第2760地区 **2008～2009 地区大会事務局** 〒460-0003　名古屋市中区錦 3-23-3　名古屋国際ホテル1215号室　Tel：052-961-5766　Fax：052-962-9207
E-mail：rc-chikutaikai08@mde.nifty.com
ホストクラブ：名古屋ー名東ロータリークラブ

話題の会員

各クラブから、名物会員、長寿会員、褒賞・米寿・各種表彰会員等のご紹介

◆名古屋東南ＲＣ（西名古屋分区）

各務 芳樹氏について
～24名の新会員を紹介～

何と言っても特筆すべきことは、これまでに24名の新会員を紹介されたことだと思います。

また、1996 ～ 1997年度には分区代理（現在のガバナー補佐）も努めておられ、地区を始めロータリークラブには多大な貢献をされて来られました。

趣味も茶の湯、ゴルフ、囲碁と多彩です。酒席ではいつも陽気な立ち振舞いをされ、いつしか周囲の人を引きつける魅力の持ち主です。

今後とも、クラブに対して後輩指導を中心に益々ご活躍頂けることと期待しています。

紹介者　白木良彦

〈プロフィール〉
名古屋市千種区在住
1927年（昭和2年）1月1日生まれ
竹田印刷株式会社 代表取締役会長
ご夫人　美恵子様

〈ロータリー歴〉
入会 1976年（昭和51年）2月19日
82　名古屋東南RC 幹事
91　名古屋東南RC 会長
96　西名古屋分区 分区代理



1977年（昭和52年）
各務夫妻　春の家族会にて



1995年（平成7年）12月
クリスマス家族会にて



1996年春の家族会にて



2008年7月30日名古屋東南RC納涼例会にて
左から　久野博淳恒久基金委員会委員長
各務芳樹元西名古屋分区分区代理
片山主水現ガバナー



1997年（平成9年）前列 左より 久野博淳久野金属工業社長
各務芳樹竹田印刷社長　岩田誠三下呂湯の島館社長
堀田一郎名古屋ドーム、中日ビル社長 その後ろ 小玉俊一JR髙島屋会長
（皆様当時）ナゴヤドーム特別室にて野球観戦

新会員紹介

ロータリー愛知81　地区報新会員掲載人数　9月号掲載分まで

		8月号	9月号	計
西名古屋分区	名古屋東南RC	6	1	7
西尾張分区	一宮RC	5	1	6
西名古屋分区	名古屋名駅RC		6	6
西尾張分区	稲沢RC	5		5
東名古屋分区	名古屋東RC		5	5
西三河中分区	豊田西RC		5	5
西名古屋分区	名古屋RC		4	4
東名古屋分区	名古屋東山RC		3	3
西三河中分区	豊田東RC		3	3
西三河分区	碧南RC		3	3
西尾張分区	一宮北RC		2	2
東尾張分区	犬山RC		2	2
西名古屋分区	名古屋大須RC		2	2
東名古屋分区	名古屋北RC		2	2
東名古屋分区	名古屋名東RC		2	2
西三河中分区	岡崎RC	2		2
東尾張分区	名古屋城北RC		1	1
西名古屋分区	名古屋西RC		1	1
西名古屋分区	名古屋中RC		1	1
西名古屋分区	名古屋瑞穂RC		1	1
西名古屋分区	名古屋丸の内RC	1		1
東名古屋分区	名古屋守山RC		1	1
東名古屋分区	名古屋名北RC		1	1
東名古屋分区	名古屋錦RC		1	1
東三河分区	蒲郡RC		1	1
西三河分区	西尾RC		1	1
	合計	19	50	69

一宮RC（西尾張分区）



氏　名　長江 雅弘（ながえ まさひろ）　2008年7月24日 入会
職業分類　電信電話事業
勤務先　（株）NTT西日本東海尾張営業支店
役　職　支店長
生年月日　1954年（昭和29年）6月23日

一宮北RC（西尾張分区）



氏　名　森 正志（もり まさし）　2008年7月4日 入会
職業分類　綿糸販売
勤務先　モリリン株式会社
役　職　専務取締役
生年月日　1952年（昭和27年）5月26日

一宮北RC（西尾張分区）



氏　名　竹内 彰（たけうち あきら）　2008年7月4日 入会
職業分類　給食宅配
勤務先　（有）尾張シルバー給食
役　職　専務
生年月日　1962年（昭和37年）3月15日

犬山RC（東尾張分区）



氏　名　西岡 宏倫（にしおか ひろみち）　2008年7月8日 入会
職業分類　生命保険
勤務先　明治安田生命　犬山営業所
役　職　営業所長
生年月日　1968年（昭和43年）5月17日

犬山RC（東尾張分区）



氏　名　大橋 和彦（おおはし かずひこ）　2008年7月8日 入会
職業分類　ホテル
勤務先　株式会社名鉄犬山ホテル
役　職　常務取締役　販売本部長
生年月日　1952年（昭和27年）2月19日

名古屋城北RC（東尾張分区）



氏　名　溝上 正貴（みぞかみ まさき）　2008年7月1日 入会
職業分類　時計・宝石・メガネ販売
勤務先　（株）溝上
役　職　常務取締役
生年月日　1973年（昭和48年）1月10日

名古屋RC（西名古屋分区）



氏　名　中村 康人（なかむら やすと）　2008年7月1日 入会
職業分類　国際ホテル
勤務先　名古屋ヒルトン（株）
役　職　代表取締役社長
生年月日　1950年（昭和25年）11月26日

名古屋RC（西名古屋分区）



氏　名　西松 正記（にしまつ まさのり）　2008年7月1日 入会
職業分類　証券業
勤務先　野村證券（株）
役　職　常務執行役名古屋駐在
生年月日　1958年（昭和33年）2月3日

新会員紹介 7月入会

名古屋RC（西名古屋分区）



氏　　名　西澤 順一（にしざわ じゅんいち）　2008年7月1日 入会
職業分類　商業銀行
勤 務 先　（株）みずほ銀行
役　　職　名古屋中央法人部
生年月日　1956年（昭和31年）6月12日

名古屋RC（西名古屋分区）



氏　　名　内藤 弘康（ないとう ひろやす）　2008年7月15日 入会
職業分類　ガス器具
勤 務 先　リンナイ（株）
役　　職　代表取締役社長
生年月日　1955年（昭和30年）4月20日

名古屋西RC（西名古屋分区）



氏　　名　尾針 幸夫（おはり ゆきお）　2008年7月3日 入会
職業分類　ガス供給
勤 務 先　東邦ガス（株）
役　　職　取締役副社長執行役員
生年月日　1947年（昭和22年）11月28日

名古屋東南RC（西名古屋分区）



氏　　名　上村 恭司（うえむら きょうじ）　2008年7月23日 入会
職業分類　自動車部品・付属品
勤 務 先　大王工業株式会社（株）
役　　職　代表取締役社長
生年月日　1955年（昭和30年）1月15日

名古屋中RC（西名古屋分区）



氏　　名　横山 和男（よこやま かずお）　2008年7月14日 入会
職業分類　情報サービス
勤 務 先　ＮＥＣネクサソリューションズ（株）
役　　職　中部支社長
生年月日　1950年（昭和25年）10月17日

名古屋瑞穂RC（西名古屋分区）



氏　　名　関谷 俊征（せきや としゆき）　2008年7月3日 入会
職業分類　給排水衛生工事
勤 務 先　中衛工業（株）
役　　職　代表取締役社長
生年月日　1957年（昭和32年）9月9日

名古屋大須RC（西名古屋分区）



氏　　名　松永 裕子（まつなが ゆうこ）　2008年7月3日 入会
職業分類　商品開発
勤 務 先　司工房（株）
役　　職　常務取締役
生年月日　1957年（昭和32年）9月15日

名古屋大須RC（西名古屋分区）



氏　　名　春日井 和良（かすがい かずよし）　2008年7月17日 入会
職業分類　総合建設業
勤 務 先　木下建設（株）名古屋支店
役　　職　執行役員支店長
生年月日　1951年（昭和26年）12月7日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　市川 観自（いちかわ かんじ）　2008年7月16日 入会
職業分類　ガス供給
勤 務 先　東邦ガス（株）
役　　職　取締役常務執行役員
生年月日　1948年（昭和23年）3月26日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　市来 保秀（いちき やすひで）　2008年7月16日 入会
職業分類　不動産コンサルタント
勤 務 先　三井不動産販売（株）名古屋支店
役　　職　支店長
生年月日　1956年（昭和31年）3月26日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　鎌屋 克利（かまや かつとし）　2008年7月16日 入会
職業分類　航空輸送
勤 務 先　全日本空輸（株）名古屋支店
役　　職　副支店長
生年月日　1955年（昭和30年）8月1日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　神野 重行（かみの しげゆき）　2008年7月16日 入会
職業分類　郊外電車
勤 務 先　名古屋鉄道（株）
役　　職　専務取締役
生年月日　1947年（昭和22年）5月23日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　川島 征一郎（かわしま せいいちろう）　2008年7月16日 入会
職業分類　通信事業
勤 務 先　（株）メイエレック
役　　職　取締役社長
生年月日　1943年（昭和18年）6月12日

名古屋名駅RC（西名古屋分区）



氏　　名　水尾 健一（みずお けんいち）　2008年7月16日 入会
職業分類　不動産賃貸
勤 務 先　東和不動産（株）
役　　職　専務取締役
生年月日　1947年（昭和22年）8月21日

新会員紹介 7月入会

名古屋北RC（東名古屋分区）



氏　　名　津村 昭二（つむら しょうじ）　2008年7月11日 入会
職業分類　ビール販売
勤 務 先　アサヒビール（株）中部地区本部
役　　職　執行役員 中部地区本部長
生年月日　1951年（昭和26年）11月10日

名古屋北RC（東名古屋分区）



氏　　名　平野 賢一（ひらの けんいち）　2008年7月25日 入会
職業分類　不動産業
勤 務 先　（株）ランド名古屋
役　　職　代表取締役
生年月日　1969年（昭和44年）11月3日

名古屋東RC（東名古屋分区）



氏　　名　郷司 朋明（ごうし ともあき）　2008年7月7日 入会
職業分類　貨物自動車輸送
勤 務 先　巴運輸（株）
役　　職　代表取締役
生年月日　1957年（昭和32年）1月9日

名古屋東RC（東名古屋分区）



氏　　名　松田 茂樹（まつだ しげき）　2008年7月7日 入会
職業分類　公認会計士
勤 務 先　松田公認会計士事務所・税理士法人あいき
役　　職　所長・代表社員
生年月日　1961年（昭和36年）5月21日

名古屋東RC（東名古屋分区）



氏　　名　今村 憲治（いまむら けんじ）　2008年7月14日 入会
職業分類　刑事弁護士
勤 務 先　錦城法律事務所
役　　職　所長
生年月日　1952年（昭和27年）5月21日

名古屋東RC（東名古屋分区）



氏　　名　笹野 暢宏（ささの のぶひろ）　2008年7月14日 入会
職業分類　産業廃棄物処理業
勤 務 先　（株）笹野運輸
役　　職　代表取締役
生年月日　1968年（昭和43年）1月3日

名古屋東RC（東名古屋分区）



氏　　名　小川　信（おがわ しん）　2008年7月14日 入会
職業分類　配管資材販売
勤 務 先　山信（株）
役　　職　代表取締役
生年月日　1951年（昭和26年）12月25日

名古屋守山RC（東名古屋分区）



氏　　名　酒井 友義（さかい ともよし）　2008年7月9日 入会
職業分類　不動産業
勤 務 先　サンワホームサービス（株）
役　　職　代表取締役
生年月日　1959年（昭和34年）2月13日

名古屋名東RC（東名古屋分区）



氏　　名　伊藤 隆司（いとう たかし）　2008年7月1日 入会
職業分類　人材派遣
勤 務 先　（株）ヒット
役　　職　代表取締役
生年月日　1965年（昭和40年）7月29日

名古屋名東RC（東名古屋分区）



氏　　名　田中　浩（たなか ひろし）　2008年7月1日 入会
職業分類　証券業
勤 務 先　東海東京証券（株）藤が丘支店
役　　職　支店長
生年月日　1961年（昭和36年）9月19日

名古屋名北RC（東名古屋分区）



氏　　名　小島　直（こじま ただし）　2008年7月9日 入会
職業分類　穀物卸売
勤 務 先　コジマフーズ（株）
役　　職　代表取締役社長
生年月日　1970年（昭和45年）10月2日

名古屋錦RC（東名古屋分区）



氏　　名　岡本 喜子（おかもと よしこ）　2008年7月15日 入会
職業分類　芸術造形　Art molding
勤 務 先　花亭 よーよ
役　　職　代表
生年月日　1938年（昭和13年）9月25日
名北RCより移籍

名古屋東山RC（東名古屋分区）



氏　　名　久野 洋一（くの よういち）　2008年7月1日 入会
職業分類　保険
勤 務 先　（株）ソニックジャパン
役　　職　執行役員
生年月日　1965年（昭和40年）3月2日

名古屋東山RC（東名古屋分区）



氏　　名　土川　護（つちかわ まもる）　2008年7月1日 入会
職業分類　トラック運輸
勤 務 先　（株）ドラゴン
役　　職　代表取締役
生年月日　1945年（昭和20年）6月1日

新会員紹介 7月入会

名古屋東山RC（東名古屋分区）



氏　　名　櫻井 督嘉（さくらい まさよし）　2008年7月1日 再入会
職業分類　建築材料
勤 務 先　安藤産業（株）
役　　職　専務取締役
生年月日　1953年（昭和28年）7月6日

蒲郡RC（東三河分区）



氏　　名　蒲野 峻（かまの たかし）　2008年7月4日 入会
職業分類　信用金庫
勤 務 先　蒲郡信用金庫
役　　職　副理事長
生年月日　1942年（昭和17年）11月22日

豊田西RC（西三河中分区）



氏　　名　杉浦 栄二（すぎうら えいじ）　2008年7月7日 入会
職業分類　石油化学製品
勤 務 先　豊田化学工業（株）
役　　職　常務取締役
生年月日　1962年（昭和37年）1月2日

豊田西RC（西三河中分区）



氏　　名　小野 政秀（おの まさひで）　2008年7月7日 入会
職業分類　ホテル業
勤 務 先　（株）トヨタアメニティ
役　　職　代表取締役社長
生年月日　1950年（昭和25年）6月20日

豊田西RC（西三河中分区）



氏　　名　塚田 正幸（つかだ まさゆき）　2008年7月7日 入会
職業分類　ホテル業
勤 務 先　（株）名鉄トヨタホテル
役　　職　代表取締役専務
生年月日　1948年（昭和23年）4月29日

豊田西RC（西三河中分区）



氏　　名　島田 紀彦（しまだ のりひこ）　2008年7月7日 入会
職業分類　旅行斡旋業
勤 務 先　（株）トヨタツーリストインターナショナル
役　　職　顧問
生年月日　1953年（昭和28年）1月15日

豊田西RC（西三河中分区）



氏　　名　芦澤 泉（あしざわ いずみ）　2008年7月7日 入会
職業分類　ブレーキ製造
勤 務 先　豊生ブレーキ（株）
役　　職　常務取締役
生年月日　1945年（昭和20年）9月28日

豊田東RC（西三河中分区）



氏　　名　田中 宏美（たなか ひろみ）　2008年7月9日 入会
職業分類　行政書士
勤 務 先　高岡総合事務所
役　　職　所長
生年月日　1946年（昭和21年）9月20日

豊田東RC（西三河中分区）



氏　　名　福富 雅基（ふくとみ まさき）　2008年7月9日 入会
職業分類　証券業
勤 務 先　安藤証券（株）
役　　職　支店長
生年月日　1959年（昭和34年）11月21日

豊田東RC（西三河中分区）



氏　　名　河合 明広（かわい あきひろ）　2008年7月9日 入会
職業分類　木材伐採
勤 務 先　河合伐採（有）
役　　職　取締役
生年月日　1966年（昭和41年）11月28日

西尾RC（西三河分区）



氏　　名　杉浦 康之（すぎうら やすし）　2008年7月8日 入会
職業分類　電気事業
勤 務 先　中部電力（株）西尾営業所
役　　職　所長
生年月日　1956年（昭和31年）5月4日

碧南RC（西三河分区）



氏　　名　大澤 明敬（おおさわ あきひろ）　2008年7月2日 入会
職業分類　ステンレス鋼製造
勤 務 先　日本金属工業（株）衣浦製造所
役　　職　総務部長
生年月日　1959年（昭和34年）9月20日

碧南RC（西三河分区）



氏　　名　西脇 博正（にしわき ひろまさ）　2008年7月23日 入会
職業分類　信用組合
勤 務 先　愛知県中央信用組合
役　　職　常務理事
生年月日　1956年（昭和31年）9月5日

碧南RC（西三河分区）



氏　　名　坂本 利彦（さかもと としひこ）　2008年7月23日 入会
職業分類　砂糖精製
勤 務 先　伊藤忠製糖（株）
役　　職　専務取締役
生年月日　1946年（昭和21年）10月25日

ロータリー愛知 81 会員数および出席率表

	クラブ名	会員数 08年7月1日	会員数 08年7月1日女性	会員数 08年7月末日	当月女性	入会 7月	入会 累計	退会 7月	退会 累計	例会数	7月 出席率
南尾張分区	半田	59	3	61	3	2	2	0	0	5	98.96%
	常滑	49	0	48	0	1	1	2	2	4	98.84%
	東海	61	2	61	2	0	0	0	0	5	93.10%
	東知多	23	1	24	1	1	1	0	0	5	92.50%
	半田南	46	1	46	1	0	0	0	0	5	97.32%
	知多	24	0	25	0	1	1	0	0	3	89.33%
	大府	21	1	21	1	0	0	0	0	4	90.25%
	7RC	283	8	286	8	5	5	2	2		94.33%
西尾張分区	一宮	79	0	84	0	6	6	1	1	5	99.89%
	津島	74	3	75	3	1	1	0	0	4	95.00%
	尾西	24	0	24	0	0	0	0	0	3	94.45%
	一宮北	43	0	45	0	2	2	0	0	4	90.86%
	稲沢	53	0	58	0	5	5	0	0	5	93.83%
	あま	88	0	89	0	2	2	1	1	3	93.36%
	名古屋清須	38	1	38	1	0	0	0	0	5	90.43%
	尾張中央	39	0	39	0	0	0	0	0	5	94.30%
	一宮中央	51	5	51	5	0	0	0	0	4	94.46%
	9RC	489	9	503	9	16	16	2	2		94.06%
東尾張分区	瀬戸	78	3	78	3	0	0	0	0	5	100.00%
	犬山	76	0	78	0	2	2	0	0	5	100.00%
	江南	53	1	53	1	0	0	0	0	5	92.85%
	小牧	40	0	40	2	0	0	0	0	5	95.48%
	春日井	59	3	59	3	0	0	0	0	4	95.13%
	尾張旭	29	0	30	0	1	1	0	0	4	100.00%
	名古屋空港	57	2	57	0	0	0	0	0	3	98.03%
	瀬戸北	71	6	71	6	0	0	0	0	4	100.00%
	岩倉	19	1	20	1	1	1	0	0	4	97.50%
	名古屋城北	22	3	23	3	1	1	0	0	4	98.75%
	愛知長久手	22	3	22	3	0	0	0	0	4	95.45%
	11RC	526	22	531	22	5	5	0	0		97.56%
西名古屋分区	名古屋	181	0	185	0	4	4	0	0	5	94.27%
	名古屋西	100	0	101	0	1	1	0	0	5	90.49%
	名古屋南	120	0	120	0	0	0	0	0	4	93.24%
	名古屋みなと	73	1	72	1	0	0	1	1	4	93.45%
	名古屋東南	84	8	90	9	7	7	1	1	5	78.35%
	名古屋中	133	0	134	0	1	1	0	0	3	98.56%
	名古屋瑞穂	71	0	72	0	1	1	0	0	5	96.24%
	名古屋大須	65	3	67	4	2	2	0	0	5	92.77%
	名古屋栄	69	0	73	0	4	4	0	0	3	96.49%
	名古屋名南	69	12	70	12	1	1	0	0	5	95.08%
	名古屋名駅	83	3	89	3	6	6	0	0	5	96.30%
	名古屋丸の内	53	7	54	7	1	1	0	0	5	96.14%
	12RC	1,101	34	1,127	36	28	28	2	2		93.45%

会員数および出席率表

	クラブ名	会員数 08年7月1日	会員数 08年7月1日女性	会員数 08年7月末日	当月女性	入会 7月	入会 累計	退会 7月	退会 累計	例会数	7月 出席率
東名古屋分区	名古屋北	**91**	0	**93**	0	2	2	0	0	4	95.50%
	名古屋東	**91**	0	**96**	0	5	5	0	0	3	94.10%
	名古屋守山	**62**	7	**63**	7	1	1	0	0	5	90.08%
	名古屋和合	**94**	0	**97**	0	3	3	0	0	5	83.30%
	名古屋名東	**57**	7	**59**	7	2	2	0	0	5	100.00%
	名古屋名北	**47**	6	**48**	6	1	1	0	0	5	95.93%
	名古屋千種	**56**	0	**56**	0	0	0	0	0	5	97.33%
	名古屋昭和	**55**	0	**55**	0	0	0	0	0	3	94.37%
	名古屋錦	**34**	6	**35**	7	1	1	0	0	5	92.16%
	名古屋東山	**48**	2	**51**	2	3	3	0	0	5	93.62%
	名古屋葵	**29**	0	**29**	0	0	0	0	0	4	93.97%
	11RC	**664**	28	**682**	29	18	18	0	0		93.67%
東三河分区	豊橋	**117**	4	**117**	4	0	0	0	0	4	94.79%
	蒲郡	**55**	0	**54**	0	1	1	2	2	4	93.02%
	豊橋北	**86**	2	**85**	2	0	0	1	1	5	98.96%
	豊川	**68**	0	**68**	0	0	0	0	0	5	98.05%
	田原	**55**	1	**54**	1	0	0	1	1	4	89.40%
	豊橋南	**61**	0	**61**	0	1	1	1	1	3	95.70%
	新城	**50**	0	**50**	0	0	0	0	0	4	88.54%
	渥美	**35**	0	**35**	0	0	0	0	0	5	87.74%
	奥三河	**18**	3	**18**	3	0	0	0	0	5	91.10%
	豊川宝飯	**53**	2	**54**	2	1	1	0	0	5	90.74%
	豊橋ゴールデン	**58**	0	**58**	0	0	0	0	0	4	94.79%
	田原パシフィック	**65**	1	**65**	1	0	0	0	0	5	89.47%
	豊橋東	**40**	0	**40**	0	0	0	0	0	5	93.49%
	13RC	**761**	13	**759**	13	3	3	5	5		92.75%
西三河中分区	岡崎	**92**	1	**94**	1	2	2	0	0	5	100.00%
	豊田	**79**	0	**85**	1	6	6	0	0	5	100.00%
	岡崎南	**93**	2	**94**	2	1	1	0	0	5	99.08%
	豊田西	**97**	0	**101**	0	4	4	0	0	4	98.17%
	岡崎東	**60**	0	**60**	0	0	0	0	0	4	95.83%
	豊田東	**78**	0	**81**	0	3	3	0	0	5	97.88%
	岡崎城南	**76**	0	**77**	0	1	1	0	0	5	97.33%
	豊田三好	**21**	2	**22**	2	1	1	0	0	3	93.79%
	豊田中	**47**	5	**51**	5	4	4	0	0	4	96.00%
	9RC	**643**	10	**665**	11	22	22	0	0		97.56%
西三河分区	刈谷	**93**	4	**92**	4	0	0	1	1	3	100.00%
	安城	**57**	1	**58**	1	1	1	0	0	4	92.00%
	西尾	**76**	2	**77**	2	1	1	0	0	4	98.37%
	碧南	**77**	0	**80**	0	3	3	0	0	5	98.08%
	一色	**27**	0	**27**	0	0	0	0	0	4	100.00%
	高浜	**40**	2	**41**	2	1	1	0	0	5	100.00%
	知立	**65**	0	**65**	0	0	0	0	0	4	100.00%
	西尾KIRARA	**56**	0	**56**	0	0	0	0	0	4	95.00%
	三河安城	**58**	7	**59**	7	1	1	0	0	5	98.98%
	9RC	**549**	16	**555**	16	7	7	1	1		98.05%

	クラブ	平均
平均出席率	81	**95.18%**

地区内クラブ数 81RC		
	2008年7月1日会員数	5,016名　内女性140名
	当月会員数	5,108名　内女性144名
	当月平均出席率	95.18%

増加会員数（累計）	104名
減少会員数（累計）	12名
差引純増会員数（累計）	92名

●7月1日～7月末

入会	104人
退会	12人
今月純増	**92人**

報告

国際ロータリー第2760地区
第1回　ガバナー補佐会議

2008年7月3日（木）10：30 ～ 12：00
於：名鉄グランドホテル　11F『柏』

司会：地区筆頭副幹事　佐久間 貞介

式次第

開会の辞　……地区会計監事　鈴木 輝彦
ガバナー挨拶　……ガバナー　片山 主水
会議開始・挨拶　……地区幹事　宮崎　薫
協議・質疑等　……Ⅰ分区運営に関して
①決起大会
②分区運営委員会
③ガバナー補佐候補推薦
④公式訪問・補佐訪問
⑤分区大会
⑥各種地区内外の会合出席の費用の負担
⑦その他

協議・質疑等　……Ⅱ地区活動及び委員会活動について
①ポリオチャレンジ
②地区大会
③会員資源　維持増強
④出席率の計算（資料1）
⑤新世代安全保護
⑥ロータリー財団
⑦米山記念
⑧地区報『奉仕の理想』への掲載（資料2-1,2-2）
⑨公共イメージの向上
⑩その他

閉式の辞　……ガバナー 片山 主水

次回 第2回ガバナー補佐会議　2008年12月1日（月）16：00 ～ 19：30 名鉄グランドホテル於



国際ロータリー第2760地区
第1回　地区諮問委員会

日 時 2008年7月12日（土）A.M.11：00～　場 所 名鉄グランドホテル　11F『桐の間』

【出席者】

福田浩三P.D.G.	盛田和昭P.D.G.	加納　泉P.D.G.
神戸政治P.D.G.	松本　宏P.D.G.	内藤明人P.D.G.
福田清成P.D.G.	豊島徳三P.D.G.	大島宏彦P.D.G.
斎藤直美P.D.G.	江崎柳節P.D.G.	片山主水D.G.
大澤輝秀D.G.E.		

【オブザーバー】

佐久間貞介地区筆頭副幹事　岩瀬淳一郎次期地区幹事
成瀬和男地区副幹事

【欠席者】

奥谷博俊P.D.G.	宮地信尚P.D.G.	石川和昌P.D.G.
野村重彦P.D.G.	太田賢太郎P.D.G.	岡部快圓P.D.G.
髙橋治朗P.D.G.		

◇片山ガバナー挨拶

◇協議事項
1．ポリオチャレンジ寄付額決定に関する件　前回議事録参照
2．第２８３０地区　友好地区提携に関する件
3．第３ゾーン理事指名候補推薦に関する件
4．ガバナーノミニー指名候補推薦要請に関する件
5．次期研修リーダー選出に関する件
6．ガバナーノミニーの選出方法等に関する件　手続要覧P218,219参照
7．ガバナーノミニー指名のローテーションに関する件
8．地区大会関連各種委員会設置・委員選任に関する件
9．2008～2009年度　意義ある業績賞選考委員会設置・委員選任に関する件
10．2008～2009年度の為の地区協議会決算報告の件
11．その他

◇報告事項
報告事項に関する資料の目次を参照

報告

◈RI第2760地区第1回地区国際奉仕委員長会議報告

地区国際奉仕委員長　鈴木吉男

日　　時　2008年7月23日（水）
　　午後2：30 ～ 4：30
会　　場　名鉄グランドホテル「柏の間」
特別出席者　片山主水ガバナー
　　宮崎薫地区幹事
　　村上茂登ガバナー補佐
　　成瀬和男地区副幹事
　　宅見康悦ホストクラブ会長
　　鈴木吉男国際奉仕委員長
　　安藤隆利青少年交換委員長
　　篭橋美久世界社会奉仕委員長
　　石川昌和ロータリー財団副委員長
発　表　者　①鈴木国際奉仕委員長
　　②石川ロータリー財団委員長
　　③安藤青少年交換委員長
　　④黒田勝基国際奉仕委員
　　⑤篭橋世界社会奉仕委員長

李東建RI会長は強調事項として、水保全、飢餓救済、識字率向上をあげ、テーマに「夢をかたちに」を掲げられ、挨拶の8割以上は国際奉仕について書かれています。

RI理事会は9つの奉仕の機会に関する項目を作成しています。

1.危機下の児童　2.障害者　3.健康管理　4.国際理解と親善　5.識字・計算能力向上　6.人口問題　7.貧困と飢餓救済　8.環境保全　9.都市部の関心事項

ロータリーが奉仕の機会に関する項目を採択したのとほぼ同時期の2000年に、国連は新千年紀の開発戦略を話し合う会合を開き、8つの目標を掲げました。国連ミレニアム開発目標と呼ばれ、ほぼ190カ国が2015年までにこれらの目標を達成することに合意しています。

1. 極端な貧困と飢餓を解消する　**2.** 初等教育を完全に普及させる　**3.** 男女平等と女性のエンパワーメントを図る　**4.** 幼児死亡率を低下させる　**5.** 妊産婦の健康状態を改善する　**6.**HIV／エイズ、マラ


片山ガバナー


鈴木国際奉仕委員長


宮崎地区幹事


石川R財団副委員長


各RCの委員長たち

報告

リアなどの病気と闘う　**7.** 環境の持続可能性を確保する　**8.** 開発のためのグローバル・パートナーシップを構築する

このロータリーリストと国連の目標はたいへん共通しています。また、1つ1つが独立しているわけではなく、お互いに関連性をもっています。歴代のRI会長が、自分自身のロータリー歴を踏まえて、1年間の方針を立てられています。その中で特にポリオプラスは最大のプログラムで、ロータリーの名を世界に知らしめています。

本年度はロータリー財団より石川副委員長にご出席いただき、ロータリー財団が国際奉仕にどのように関わり、第2760地区の各ロータリーがどのように財団を活用したらよいのかというお話をいただきました。国際ロータリーを理解し、国際奉仕を理解する一番早い方法は、国際大会に多くの皆さんにご出席いただき、大会の中のプログラムとしてどのようなことが行われているかを見聞していただくことだと思います。

ロータリーメンバーが減少している第2760地区において、青少年交換のおかれている現状も、大変な危機状態だといわざるをえません。グローバル化に伴い、世界にはばたきたい青少年がたいへん多い昨今、ロータリーのこのプログラムは減少状態であります。スポンサーロータリー、受入家族、学校等いろいろな問題が山積されています。

WCS委員会は昨年度同様に、もう1年ラオスにアプローチをしていく予定ですので、本年度も地区事業にご協力いただきたいと思います。

青少年交換委員会もWCSも、参加していただくことにより理解度に格段の差があります。本年度は両プログラムに、ぜひとも1人でも多くのロータリアンの参加をお願いする次第です。

また本年度第100回RI国際大会は、2009年6月21～26日にイギリスのバーミンガムで行われます。今から計画を立てて、多くの人々に参加していただき、国際ロータリーをより一層理解していただきたいと思います。

◆地区ロータリー財団セミナー報告書

地区ロータリー財団委員会　委員長　深谷友尋

2008-09年度ロータリー財団セミナーは、81クラブ会長、財団委員長、副委員長273名が参加、盛大に開催されました。片山主水ガバナーのご挨拶をいただき、来賓紹介の後、RI2830地区八戸東RC.　P.D.G鐘ヶ江義光様を特別講師に、演題は「ロータリーの教え、そして心」と題して、ご講演をいただきました。

2830地区とは友好地区として、斎藤P.D.G.の時代より交流が始まり、この度もその御縁をいたただき、遠路青森よりお越しいただきました。

鐘ヶ江P.D.G.はご講演の中で、ロータリーの素晴らしさとロータリー活動の原点について語られました。

ロータリー活動は自分の心を開いて、例会に出席すればロータリーを学ぶことができる、出席なくして親睦なし、ロータリーには素晴らしい人がいる。

出席率100%の大切さ、ロータリーから奉仕を学び、一人ひとりは限られた小さな力を合わせれば、大きな力となり世界平和の大切さを感じた。そして、年次寄付の大切さとロータリーの心＝思いやりであるとも語られました。また、ゆでガエル現象の例をあげられ、ロータリーの中にもあるのでは、この症状にならないためには、まずみんなでよく話し合う事、夢、希望、ビジョンを作り、何からでも進めることであり、時代の変化に対応した活動と新しい気付きをしなければいけない。ビル・ゲイツとウォーレン投資家の対談の中で、人生の成功の証しは何かと尋ねたなら、ウオーレンは社会的地位、財産を残すのではなく、真の意味で、自分の周りに愛する人が多くいることだ、と答えた。ロータリーの例会を連想したそうです。

ロータリーの例会は楽しく仲良く会話ができる。

最後に人生は山坂があるが、天国のドアーを前にした時、遥か我が人生を眺め、楽しかった、有難う！と言える人生を終えたいと語られました。

「白珪尚可磨」“はっけい なお磨くべし”

生きるとは高い志を求め、宇宙に生きる事に誇り御持つことである。

勇気と情熱を次の世代に引き継ぐことである、と語られ講演を締めくくりました。

万雷の拍手とロータリーの友情の輪が大きくひろがりました。

次に日本事務局財団室室長川口西RC片岡瑛子女史より、「変わりゆくロータリー財団」と題して講演を聞きました。

内容はRIが提唱している未来の夢計画に基づく新地区補助金について、説明がありました。新プログラムについて、今後当地区でも財団を中心に研修をし、より理解を深めることの大切さ痛感しました。ロータリー財団は確実に進化し、より専門性の重要さが問われ、ますます研鑽を深める努力が必要です。

次に、ロータリー財団委員会8小委員会活動報告と今年度目標が各委員長より発表され、財団カウンセラー江崎柳節直前ガバナーより講評をいただき閉会しました。



片山主水ガバナーの挨拶



特別講師 鐘ヶ江P.D.G. の講演



日本事務局財団室室長 片岡瑛子女史の講演





◈第19回インターアクト協議会報告

地区インターアクト委員長 服部英男

2008年8月5日

第19回インターアクト協議会が2008年7月21日（月・海の日）に岡崎城西高等学校をホスト校、岡崎南ロータリークラブをホストロータリークラブとして岡崎信用金庫本店をお借りして開催されました。

今年の協議会のテーマは出席者全ての方々に、本日ここで友情を築いていただこうとの思いで、「Building Friendships ～無限の可能性に向かって～」と題して実施されました。

岡崎城西高等学校チアリーダー部の元気あふれるオープニングに始まり、岡崎城西高等学校のクラブ

報告

紹介、昨年度の海外派遣研修会の報告、記念講演に岡崎城西高等学校の卒業生で、4歳の時に交通事故で両腕を切断し、足を手の代わりにして現在西尾市立西尾中学校の英語の専任教師をされている、小島祐治先生をお招きして「手がないという能力」と題して講演をしていただきました。その後、6分科会に分かれて「車椅子にチャレンジ」「盲人ガイドヘルプにチャレンジ」「遊びの部屋」「音楽で国際理解」「レッツダンス」「クイズで国際理解」とそれぞれ特色のある分科会を行いました。

昼食及び交流会と題して、昼食時にそれぞれのインターアクトクラブにインタービューを行い、インターアクター、顧問の先生、ロータリアンが交流できるよう工夫されており、それぞれに友情を築いたものと思います。

海外研修壮行会で今年度の海外派遣研修生が一同にそろい、研修に向けての意気込みを披露いたしました。

全体会では、各分科会の活動内容の報告と感想が発表されました。

閉会式では、次年度ホストクラブとホストロータリークラブの発表があり、次年度ホストクラブの名古屋インターアクトクラブ、次年度ホストロータリークラブの名古屋ロータリークラブより次年度のインターアクト協議会を開催するにあたっての発表があり、閉会となりました。

今回のインターアクト協議会で岡崎城西高等学校インターアクトクラブの狙いは、インターアクター、ロータリアンをおもてなしし、友情の輪を築いていただきたいとの思いがこもった協議会であったと思います。閉会式に前年度インターアクト海外派遣研修の報告会を行い、多くのロータリアン、インターアクターに地区インターアクトの活動を広めていただき、また、インターアクターとロータリアンが語りあいながらの昼食会ではお互いに友情を深めることが出来たものと確信しております。

岡崎城西高等学校インターアクトクラブの皆さん、岡崎南ロータリークラブの皆様、地区の新世代関連の皆様、本当にありがとうございました。



昼食及び交流会



ガバナー挨拶



海外研修壮行会

報告

文庫通信（251号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報より（2）

◎「**ロータリーの理想**」 ビチャイ・ラタクル
2008年 6p（D.2580 地区大会記録）

◎「**ロータリーの向かうべき道（シンポジウム）**」
小沢一彦（モデレーター）
2008年 23p（D.2780 地区大会報告書）

◎「**職業奉仕の重要性について（2008年国際協議会リポート）**」
渡辺好政　2008年 2p（D.2690 月信）

◎「**ロータリーの綱領**」 鈴木政昭
2008年2p（D.2800 月信）

◎「**決議23-34の徹底的解析**」 田中 毅
2008年8p（D.2510 地区大会記録）

◎「**決議34号**」 鈴木政昭
2008年 3p（D.2800 月信）

◎「**増強はクラブとロータリアンの強化が唯一の方法 それは新会員の意識を高めることから出発する**」
服部芳樹2008年 5p（D.2510 地区大会記録）

◎「**今だからこそ問う ロータリーとは何か**」
深川純一　2008年 8p（D.2830 地区大会記録誌）

◎「**ロータリーを生きる**」 佐古亮尊
2008年13p（D.2830 地区大会記録誌）

◎「**CLPとロータリー**」 神﨑正陳
2007年6p（D.2500 地区大会報告書）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF］

ロータリー文庫　〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F　TEL（03）3433-6456　FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp　　開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

インターネット速報（No.341）

『友』インターネット速報　2008年7月29日

●ポリオ撲滅に向けてG8が意気込みを新たに

7月8～9日に洞爺湖畔で開催されたG8サミットで、参加諸国は「われわれは世界ポリオ撲滅計画（GPEI）を支援するための財政的貢献を維持または増加させるとのわれわれ自身の過去のコミットメントを履行し、ほかの公的および民間のドナーにも同様の取り組みを行うよう奨励する」と首脳宣言を発表しました。

G8諸国からの寄付は、世界ポリオ撲滅計画の総資金の半分以上を占めています。また、この撲滅計画は、世界保健機関、国際ロータリー、アメリカ疾病対策センター 、そして ユニセフが主導するものです。

G8は資金を集めるだけでなく、ポリオ撲滅への協力を広く呼びかける役割も果たしています。この疾病をなくすには、G8の指導者が、残る4か国のポリオ常在国（アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン）に対して働きかけを行うことが大変重要です。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団も、ポリオ撲滅に対するG8の新たな意気込みを高く評価し「G8がポリオ撲滅に引き続き力を注いでいくとの声明を受け、ゲイツ財団は今年、少なくとも1億5,000万ドルをポリオとの闘いに投入する計画です。これは当財団がこれまでポリオ撲滅に費やしてきた2億5,000万ドルに追加される資金です」と発表しました。

世界からポリオを撲滅することは現在もロータリーの最優先目標です。そして、この目標の達成に不可欠なのが、「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」です。ゲイツ財団からポリオ撲滅のために寄付された1億ドルに同額の組み合わせ資金を提供するため、ロータリーは今後3年間にわたり募金活動を展開していきます。

お知らせ

ガバナーノミニー推薦

2008年8月1日

国際ロータリー第2760地区
ロータリークラブ会長　各位

国際ロータリー第2760地区
ガバナー　片山　主水

国際ロータリー第2760地区　2011～12年度

ガバナーノミニー指名候補の推薦について

当地区は、ガバナーノミニーの選出に、国際ロータリー細則第13条に定める指名委員会手続による方法を採用しています。

ガバナーノミニーは、同条の規定により、ガバナーとして就任する7月1日の直前24カ月以上36カ月以内に選出することになっています。

よって、ガバナーは各クラブに対し、2011～12年度のガバナーノミニーの指名候補を1名、**2008年10月15日**までに、地区指名委員会まで推薦されることを要請します。

なお、お届は、別紙「指名候補者推薦書」により、下記ガバナー事務所宛に送付して下さい。

詳細については、手続要覧所収の国際ロータリー細則第13条・15条を参照して下さい。

記

〒450-6002　名古屋市中村区名駅1-1-4
名古屋マリオットアソシアホテル　2226号室
国際ロータリー第2760地区ガバナー事務所内
地区指名委員会
委員長　髙橋 治朗（P.D.G）／副委員長　斎藤 直美（P.D.G）
委員　江崎 柳節（P.D.G）／委員　豊島 徳三（P.D.G）／委員　大島　宏彦（P.D.G）

以上

ガバナー事務局だより

地区副幹事　下郷（しもざと） 卓弥（たくや）

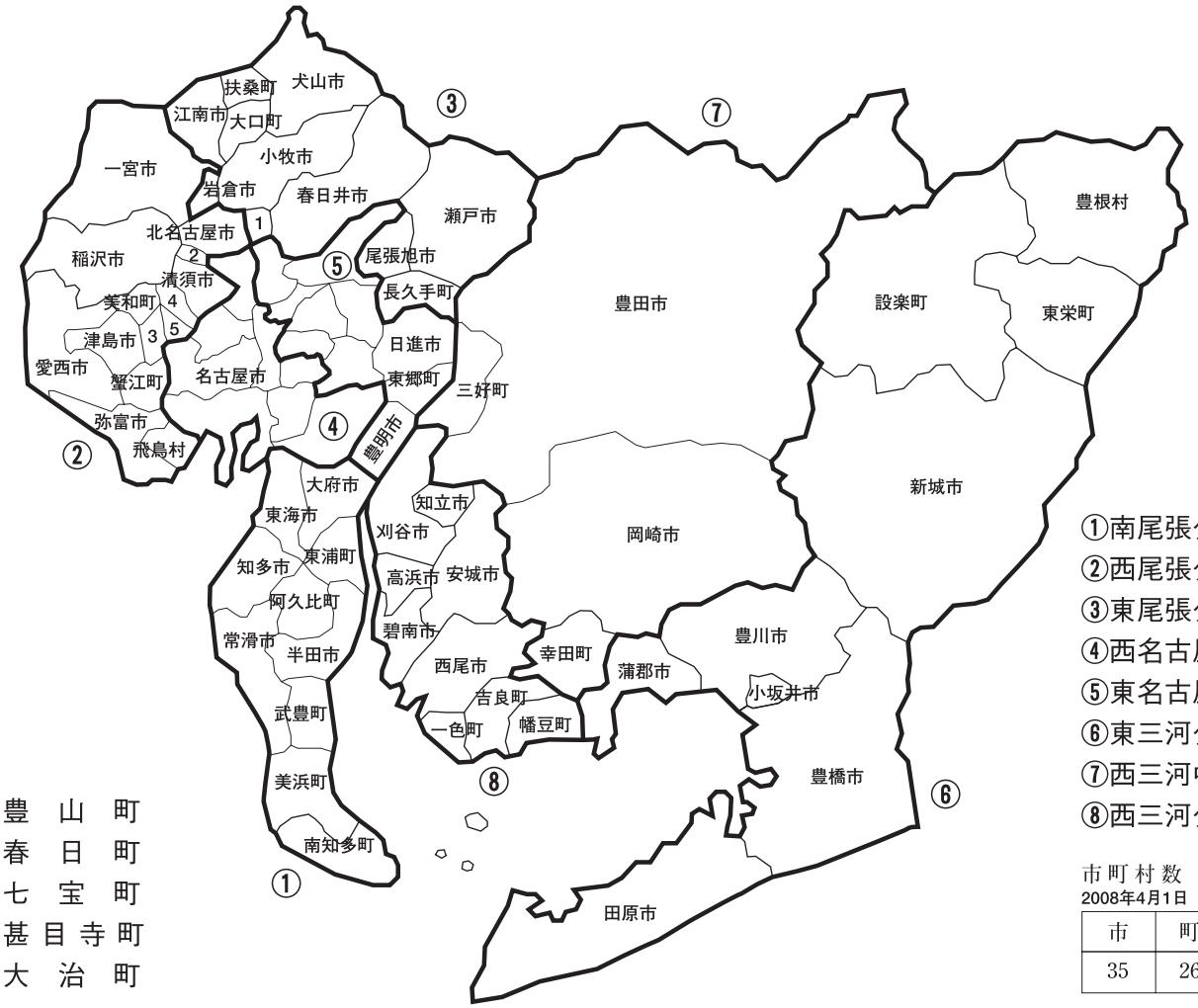


左 白木良彦地区副幹事　右 下郷卓弥地区副幹事
2006年7月理事役員懇談会にて

事務局は、戦争です。　名古屋駅の上にあるマリオットアソシア22階、広いとは言えません。8畳くらいの広さでしょうか、デスクが3つ。パソコン、ファックス、書棚が並んでいます。そこへ多い時は、8人～10人の人たちが集まります。座る椅子はありません。それぞれに打ち合わせをやっています。電話はほとんど鳴りっぱなし！。秘書の川口も大変です。聖徳太子的に物事をかたずけます。が血糖値が下がって来ると動きが鈍くなります。

地区報グループは、年度を通しての作業ですので、肝を据えてやっておりますが、原稿の依頼、編集、校正、と作業は今月、来月と重なって行きます。今年度は各分区、各クラブとの双方向ですので、非常に複雑化しています。まだ始まったばかりで気の遠くなる思いですが、皆様の御協力よろしくお願いします。

ロータリー愛知 81　RID 2760
8分区地図



1.豊　山　町
2.春　日　町
3.七　宝　町
4.甚 目 寺 町
5.大　治　町

①南尾張分区
②西尾張分区
③東尾張分区
④西名古屋分区
⑤東名古屋分区
⑥東三河分区
⑦西三河中分区
⑧西三河分区

市町村数
2008年4月1日

市	町	村
35	26	2

月刊　2760地区報『奉仕の理想』

第3巻9月号（片山ガバナー年度2008～2009）
2008年9月1日発行

●奉仕の理想編集委員会

ガバナー	**片山　主水**	**（名古屋東南）**
地区幹事	宮崎　薫	（名古屋東南）
地区副幹事	下郷　卓弥	（名古屋東南）
地区スタッフ	江口　博寿	（名古屋南）
地区スタッフ	尾本　和弘（地区ホームページ担当）	（名古屋東南）
事務長	横井　信司	
事務局	川口　小百合	

・分区担当委員（ガバナー補佐）

南尾張分区	村上　茂登	（知多）
西尾張分区	安藤　銑悟	（尾張中央）
東尾張分区	安藤　公爾	（尾張旭）
西名古屋分区	近藤　雄亮	（名古屋瑞穂）
東名古屋分区	國分　孝雄	（名古屋和合）
東三河分区	松井　章悟	（豊橋）
西三河中分区	福岡　輝夫	（豊田中）
西三河分区	辻村　和美	（西尾KIRARA）

奉仕の理想編集室：ガバナー事務所
住所：〒450-6002　名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
名古屋マリオットアソシアホテル2226号室
ＴＥＬ：052－583－1950　ＦＡＸ：052－583－1960
E－mail：governor08-09@rotary2760.org　ホームページ：http：//www.rotary2760.org/

印　刷：竹田印刷（株）　河合
デザイン：（株）光風企画　岩月・森内

このお題目で、点鐘が三点というのに皆さんびっくりしました。私はユーモアも交えて、奉仕研鑽・親睦友情・出席参加の三つを頭に刻み付けてもらおうと、三点を毎回毎回鳴らした訳です。

終了の点鐘は、三位一体で一点。ここが大切です。一点だからキリリと締まるんです。開始の三点も平凡な三点ではいけません。抑揚と調子を各自研究して、ターンタッ**ターン**と。

次年度以降の会長は、二点か三点か。楽しみの多いことだと思っておりましたが、私の会長時の幹事さんが会長の時にお義理に打ってくれた以外に、現在に至るまで、誰も複数の点鐘を打った会長さんはおりません。

地区報『奉仕の理想』投稿のお願い

募集内容

1 提言、苦情、話題、問答、意見 など
2 ロータリー文芸
(1)随筆
(2)俳句・短歌・川柳 ほか
(3)善語座右・四字熟語〈座右の銘・天声人語的な文・モットーなど〉
3 ロータリー会員相互の親睦を深めるもの
4 同好会、趣味の会 など
5 クラブの催し など
6 クラブの奉仕活動 など

●原　稿……概ね400字程度以内でお願いします。
　写真があれば添えてください。
　投稿者のクラブでの肩書、お名前を明記してください。
●宛　先……ガバナー事務所、『奉仕の理想』編集室宛 左記参照
●形　態……Eメール governor08-09@rotary2760.org
●締　切……発刊の2ヶ月前を締め切りとします。
　（例 11月号の締め切り…9月末）

「雨後閑詠」

西尾張分区 尾張中央RC パスト会長 **瀧本　守** 作

枕上閑聞檐滴音。
小斎欹耳坐蕭森。
午時剛好華胥境。
疑是佳人弾玉琴。

枕上（ちんじょう）、閑（しずか）に聞（き）く、檐滴（えんてき）の音（おと）。
小斎（しょうさい）、耳（みみ）を欹（そばだ）て蕭森（しょうしん）に坐（ざ）す。
午時（ごじ）、剛（まさ）に好（よ）し、華胥（かしょ）の境（きょう）。
疑（うたご）うらくは是（こ）れ、佳人（かじんぎょくきん）が玉琴を弾（だん）ずるかと。

通　釈

うたた寝の中、檐の雨だれの音が、心地よくしずかに聞こえてくる。静かな書斎に一人、耳を欹てて聞き入るうち、いつしか又うとうとと、まどろみの境地に、その時あの雨だれの音が、美女の奏でる玉琴かと、疑うほどの良き音色に聞こえた。

語　釈

「枕上」まくらべ。「檐滴」のき先から落ちる雨だれ。
「蕭森」しずかなさま。「華胥」昔、黄帝が昼寝の夢に華胥の国に遊んで泰平のさまを見たと言う故事。転じてひるね。

詩　形

七言絶句　仄起式　下平声十二侵韻
（昼寝もまた楽しきもの、健康のためにも午後の一休み、是癖になります。作者実感。）

9月号

善語座右

ガバナー

「点鐘三点」

ロータリーソング「我等の生業」の冒頭で次のように歌われます。

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところはやわらぎむつび
力むるところは向上奉仕

その求むるところの心の和らぎ親睦と、力むるところの向上奉仕との関係はどういう関係でしょうか。

この親睦と奉仕の関係は、車の左右両輪の関係？どうも乗り心地が悪いようです。奉仕と親睦の関係は、左右の関係ではなく、前後の両輪の関係だとどうでしょう。奉仕は前輪で親睦は後輪。前輪はハンドルに直結し、後輪はエンジンに直結している。ハンドルに直結する前輪の奉仕はロータリーの行き先を決め、エンジンに直結する後輪の親睦は活力を生む。前輪は先導であり後輪は活力の源泉です。

奉仕はロータリーの目的。この目的によりロータリーはどこへでも行く。ロータリーの存在価値はこの目的により決まる。この目的がない限りロータリーの存在価値はないと言っていい。

それに引換え、親睦自体はロータリーの目的ではあり得ない。奉仕と同程度の目的ではあり得ない。奉仕の心は親睦のなかから生まれるであろうし、奉仕の活動の中から親睦が生まれるであろう関係ではあるが、奉仕と親睦は同等・同質のものではない。親睦は大事な柱ではあるけれども目的ではない。本来、目的というのは厳しいもので楽しいものではない。その代わり成し遂げられた時の感動がある。楽しいものに達成感というものはない。もし達成感があったとすれば成し遂げたものは、既にその時に目的に昇格していたのです。ロータリーの親睦は目的には昇格できません。奉仕に至る必須の過程です。奉仕がロータリーの存在価値に関することであれば、親睦はロータリークラブ存立の基礎基盤です。



1995年(平成7年)春の家族会にて、片山ガバナー

人間の諸機関も互いに有機的に協力しながら人間を健康に生かしています。互いに和せずバラバラで自主独立であれば拒絶反応が起きて「猛き人も遂には滅びぬ。」です。どんな団体でも親睦は存立の基盤です。強調するかどうかは程度の差に過ぎません。親睦はそういう位置づけが正解です。

そういう意味で親睦は奉仕に一歩を譲ります。が重要な柱を支える重要な基礎であることには違いはありません。

今日も会長さんは点鐘を一点打たれたでしょうが、これは一点に限りません。何点打っても会長さんの専権の範囲です。私のクラブで二〇年程前に「ワンポイント型破り」の心意気で、点鐘二点を打たれた会長さんがおられました。非常に鮮烈な印象でした。私は会長年度の最初の例会から、点鐘を三点打つことにし一年間三点打ちました。一つは奉仕の鐘、二つ目は親睦の鐘、三つ目のものは何でしょう？そうです。その奉仕・親睦の必須の前提である例会出席・行事参加です。

ロータリーの目的は奉仕であり、奉仕は親睦から生まれ、それは出席より始まる。出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし。

作っていただきました。幅広く意見や考え方を集めたいために、入会年度ごとに委員を募り、「ビジョン21委員会」と名づけました。

この委員会でいろいろなことを検討しました。組織のこと、卓話の内容、国際奉仕のこと、定款の内容、20周年の事業はどうするか。アンケートも行いました。会費は適当か、事務局員の退職金問題、当クラブの会員としての誇りを自覚しているか、ロータリーに入る前と後ではロータリーに対する想いや日常的な生活・精神的なものはどうなったか。皆さんはだいたいロータリーに誇りを持っておられ、いろいろな業種の人と付き合いができてよかったというアンケートの結果となりました。また、新入会員にロータリーはどういうところか教える必要がある、会員数も徐々に増やしていこう、入会手続きが長すぎるから簡素化しよう、ロータークトをしっかりやらないといけないなどと意見がでてきました。

名古屋名北RCが魅力ある生き生きとした活力あるクラブを目指すために「ビジョン21委員会」が作られたわけで、3年間話し合ってきました。

・例会ごとに皆さんが活力とエネルギーを持って集まってきて、そこで語らい、そして、活力とエネルギーを持ち帰ってほしい。

・日の光を借りて光る月ではなくて、小さくても自分から輝くようになってほしい。

というまとめとなりました。

日本のロータリーでCLPという言葉が云われて2年程になります。多くのクラブで検討され、採用されたクラブもあります。世界では70％のクラブが採用しています。日本での採用率の低さを考えると、海外ではかなり採用していることになります。

CLPをするということが目的ではありません。前述しました「ビジョン21委員会」のような場で、自分たちのクラブをどうするか、自分たちのクラブでロータリー運動が活性化されるためにはどうすれば良いかを議論し、そして進めていくための手段がCLPです。ワンクラブ／ワンカラー、原点回帰、こういうことを踏まえた上で、これからどうあるべきかを皆さで討論して、取り組んでほしいと思います。

坂の上に見える雲は非常にきれいです。坂を上り始めて雲の中に入りますと、坂を上っているのか下っているのか、どこに向かっているのかわかりません。こういうときに必要なのがリーダーです。新しいメンバーが入った時、一緒に考えて方向付けをして頂けるようなリーダーを育てないといけません。魅力あふれるロータリーではなくて、魅力あるロータリーにしなくてはいけない。奉仕したことは忘れても、受けた恩は絶対に忘れてはいけない。クラブ活性化のためには、魅力あるロータリー、そして持続可能な前進。これを実現するためには、根気良く話をする。これがロータリーの活性化につながると思います。

皆さんはなぜロータリーに入りましたか。

ロータリーとはどういうところですか。

ロータリーで何をしますか。

ご清聴ありがとうございました。

（報告者　松井　勇）

俳句

●一宮RC（西尾張分区）

梅雨空も　役目終れば　日本晴れ

1年間の会長職を終えての心境を詠んで一句

直前会長　石井 宏兒

川柳

●新城RC（東三河分区）

ここ日本　耳を疑う　津軽弁

マネーゲーム　穀物高騰　死神起く

米山奨学委員長　鳥居 栄一

●豊田三好RC（西三河中分区）

慌て者　すべって転んで　喜んで

会長　村上 ふさ子





2008~2009年度 会長エレクト　後藤 敞

私とロータリー

●常滑RC（南尾張分区）

偽装を辞書で引きますと、事実とは異なるのにあたかもそれが本当であるかの様に偽る事をいうと記されております。

最近この偽装問題が目に余り、実に嘆しい事です。賞味期限・産地・表示偽装等食料品関係が特に目立ちますが、それ以外にも偽装請負、耐震偽装、試験データのねつ造等あらゆる業界に渡っております。もちろんこうした事は法令違反であり、発覚すれば社会から厳しく非難され、場合によっては倒産に繋がる事が少なくありません。

こういった偽装は発覚するしないは別として、職業を通じて社会奉仕を謳うロータリアンとしては最も恥ずべき事ではないでしょうか。クラブの奉仕活動には勿論力を注がなくてはなりませんが、職業奉仕を謳うロータリアンとしては、嘘・偽りなどとは一線を引き、せめて真当な正直な道を歩みたいと私は考えます。

猪飼 盛雄

●知多RC（南尾張分区）

ロータリーの使命

～ロータリーをプロジェクトチームに～

近頃、組織を考える上で、「使命とは何か」を考えるようになった。それは、現代人の行動が使命に最も影響されていると考えるからだ。毎日仕事を頑張るのも、顧客や社会からの要請に応えたいという使命感こそが最も大きな原動力といえるからだ。そこで考える、ロータリーの使命とはなんだろう。

言うまでもなくロータリーの目的、使命は奉仕である。それは分かるのだが、もっと具体的かつ端的で誰もがイメージできるキーワードや理論、そしてビジョンが必要なのではないだろうか。今、ロータリーに必要なのは深く熱く語り合うこと、そしてそこから生まれるビジョンではないだろうか。

地域に根ざし世界に広がるロータリアンの生み出したビジョンを、地域と世界に提案しよう。そしてそのビジョンの実行の最前線に立ち続けよう。ロータリーは共同体ではない。目的と使命を持ったプロジェクトチームである。

林 秀人

●豊田RC（西三河中分区）

『ロータリーを考える月間』によせて

当表題について、「藤原研一」地区クラブ奉仕委員長に例会の卓話の講師としてお願いし、お話をお伺いする機会を得ましたので、報告致します。

「藤原研一」地区クラブ奉仕委員長



『ロータリーを考える月間』というのは、片山ガバナーが提唱されまして、頑張れよということで私にバトンが回ってきました。まずは、私のロータリーの歩みをお話させていただきます。

私は、27年前に名古屋名北RCに入会致しました。初めの頃は、例会の100%出席だけを考えていましたが、10年目に国際奉仕委員長を仰せつかりました折に、発展途上国の青少年のための資金援助を提案しまして実施するはこびとなりました。基金として海外の銀行にプールしておいたのですが、何者かに預金を下ろされ、3年たったら基金がなくなってしまいました。このとき日本と外国とは違うので、気をつけないといけないということを実感しました。

16年目に会長を命じられ、一年間、緊張して努めさせて頂きましたが、6月の最終例会の時に、この緊張を持ち続けるために「皆さん何か会を作ってもらえませんか」とお願い致しましたところ、クラブの皆さんから快く会を





会の名前は「写楽会」として、ポジフィルムを使っての質の高い撮影を目標にして、これまでに北海道の釧路湿原周辺のタンチョウ撮影に3回、北海道美瑛や富良野、京都の紅葉と桜、琵琶湖東三山の紅葉や浜松の大凧揚げ祭り等々、年に3回ほど撮影会を続けています。名古屋名東ロータリークラブ・写楽13景のポストカードも作りました。撮影を終えたあとの各地地元で味わう、会員の親睦を深める食事会も楽しみであります。

写楽会会員　斉藤英夫

親睦

●名古屋みなとRC（西名古屋分区）

私ども、みなとロータリークラブは以前よりロータリー情報委員会の活動のひとつとして年8回の家庭集会をおこなっています。会員を8グループに分け、リーダー、サブリーダーを理事、役員、委員長、副委員長が務め、親睦とロータリー情報について、地区誌を参考にして、ロータリーの友情を深めることを目的としています。



全会員が参加し、入会3年以内の会員は2回以上出席する事としています。本年度も、第一回目の集会が7月18日に行なわれました。

ベテラン会員から新人会員まで10名の参加で2時間ほど和気あいあいの雰囲気で、少しアルコールも入りながら、楽しい会となりました。

例会ではなかなか話もできないことも、気楽にお互いの考えや、ロータリー活動への希望、想いなど話が盛り上がり、クラブの運営に例年大変参考となる催しです。

今後も家族集会を通じて、会員諸氏のお考え、ご希望などの情報収集のツールとして継続していくつもりです。

会長　菅　栄

●名古屋丸の内RC（西名古屋分区）

「山鉾巡行」の京都を訪ねて

初夏の京都の風物詩、祇園祭、その中でも宵山、山鉾巡行は最高に盛り上がりを見せる場面です。

名古屋西南RCより名古屋丸の内RCにクラブ名称変更を行った最初の親睦家族例会を、祇園祭山鉾巡行の日に京都にて開催、多数の会員及びご家族の参加ですばらしい一日を過ごす事が出来ました。

名古屋と京都は新幹線で約40分弱の距離に有る為、いつでも訪れる事が出来ると思いつつ、初めての祇園祭でした。



さて、祇園祭は平安時代初期に疫病の退散を祈願して行われたのが始まりで、先人が幾多の危機を乗り越え、伝統を守り続け、後世の人々に受け継がれ千百余年を経ています。

私共ロータリアンも急速に変化しつつ有る社会環境の中、「奉仕の理想」を後世に受け継がれるべく、日々努力をしていかなければならないと思います。

●犬山RC（東尾張分区）

ゴルフ部会活動も「四つのテスト」を

2008年7月1日・犬山ロータリークラブでは、48代目・安田宗平会長のもとに各委員会がそれぞれの分野で、事業計画を立案しスタートしました。

その中で、毎例会には、四つのテストを唱和し、会員の意気の高揚に勤めています。

クラブ唯一の同好会、ゴルフ部会も「四つのテストを言行に照らして」・活動の一端を披露したいと思います。

一 真実かどうか

普通一般の公私の競技にはプレーヤー自身が、レフリーの役を務めなければなりません。審判は自分です。ゴルフの誇るべき特色でしょう。その為には、先ずルールを知る必要があります。犬山ロータリークラブではルールブックを全同好会会員に配布、勉強会を毎コンペ終了後行っています。自分を厳しく、真実を確かめることが出来るように…

二 みんなに公平か

ゴルフはハンディ制です。同じレベルで、プレーが出来、誰でも優勝のチャンスがあります。みんな公平な立場で楽しんでいます。

三 好意と友情を深めるか

知れば、知るほど、これほど奥の深いスポーツは類が無いでしょう。犬山ロータリークラブの大先輩で、平工満氏は天寿100歳で逝去されましたが、88歳で米寿の祝いのコンペを盛大にされました。そして、96歳まで元気にゴルフを楽しまれました。地球4万キロ、電卓で叩くと、「軽く一周二本の足でクリヤ」していられるのではと思う。





好意と友情を支えた、パートナーが居たことは言うまでもありません。

四 みんなのためになるか どうか

病院通い・寝たきり老人・行き場のない老人ホーム等々、考えるとき・元気に芝生の上を歩く、健康には最高です。ゴルフをするから元気・元気だから出来る。よい循環になっています。医療費の無駄は勿論のこと、みんなの為になっています。

犬山RCゴルフ部会員は、四つのテストに照らして、頑張ります。

犬山RCゴルフ部長　木納 隆義

●名古屋大須RC（西名古屋分区）

オオスシンガーズ

オオスシンガーズ結成して2年目、札幌で、全日本ロータリークラブ親睦



合唱祭に参加をしました。井原義則先生指導の下練習を重ねて合唱祭に臨みました。この札幌を経験したことが、シンガーズに自信と団結をもたらしました。そして今回オオスシンガーズは2008年6月7日に松江での「第14回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」に参加し、プラバホールで、「あの鐘を鳴らすのはあなた」と「女・女・女」の2曲を演奏しました。特に「女・女・女」はウィーンの作曲家のフランツ・レハールが作曲したオペレッタ「メリー・ウィドウ」の一場面を、演奏会用にアレンジしてオペレッタさながらに演奏しました。写真はその最後のポーズを決めた瞬間です。この笑顔を見て頂ければ、オオスシンガーズのバイタリティーを感じて頂けると思います。次は、今年度2009年6月6日名古屋での合唱祭です。オオスシンガーズも参加、協力し合唱祭を盛り上げようと思っています。

オオスシンガーズ総務　鬼頭 茂成

●名古屋名東RC（東名古屋分区）

趣味の会として平成17年2月に発足した、カメラ撮影勉強の会をご紹介致します。須賀会長の指導のもとに現在の会員数は13名。

を行いました。そこで彼らから、せめて6年生までの教育が受けられるように環境を整えたいとの願いを聞き、建設資金の一部を助成することを申し入れました。建設計画は、三年間で三つの部屋を建築し、教室が出来次第、政府が先生を派遣していただけるそうです。

本クラブでは、この支援事業を単年度で終了させず、継続事業として実施し、テイタゴイ村小学校の教育水準の向上と発展を見守っていきたいと思います。

国際奉仕委員長　三浦泰廣

催し

●豊橋ゴールデンRC（東三河分区）

ロマンあふれる八重山諸島の旅

「名も知らぬ 遠き島より 流れ寄る 椰子の実一つ…」

私が田原市の大草海岸で椰子の実を拾ったのは小学生の頃。それ以来「南の島」、「椰子の実」にとても興味があり、今回初めて田原市観光協会が主催する「愛のココナッツメッセージPart21」に参加させていただきました。

田原市（旧渥美町）観光協会では、昭和63年から沖縄県の石垣島を「遠き島」に見立てて1600km離れた伊良湖岬に届く様、毎年約100個の椰子の実を投流しています。



今年は6月7日に石垣港から2隻の船に分乗し、約1時間かけ石垣島の北西約30km沖合いから95個の椰子の実を黒潮に投流しました。当日は前夜の雷雨がうそのような晴天で穏やかな海に恵まれ、とても楽しい気分で参加することができました。投流した椰子の実は、みんな同じ方向に集団でゆっくりと進んでいましたが、その光景を見ていると、何か自分の子供たちを旅に出したような、何とも言えない感動がありました。

「旅に出た子供たちよ！みんな一緒に恋路ヶ浜に辿り着け‼」

中村彰宏

同好会

●半田南RC（南尾張分区）

半田南RCゴルフ同好会では、毎月一回のゴルフ例会と、7・1月の懇親会、6月の最終例会は、ここ数年北海道遠征&取り切り戦を行っています。

今年も6月18～19日「小樽カントリー倶楽部」「札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース」へ行ってきました。

参加人数は6人と寂しかったですが、梅雨のない北海道、雨に降られることもなくゴルフを楽しんできました。



鈴木宏司

●一宮北RC（西尾張分区）

美術品鑑賞

尾西地方は、かつて繊維産業の盛んな頃から美術品の蒐集家が多い事で知られ、川合玉堂や三岸節子などの巨匠を輩出した土地柄でもあります。

私共一宮北ロータリークラブでは親睦活動の一環として、美術品鑑賞を通じて会員相互の更なる親睦をはかる為、クラブ員の過半数が登録し同好会を発展させております。毎週近県の美術館の展覧会情報、資料を配布し、時には絵画・彫刻・工芸など各ジャンルの美術作家や美術館の学芸員を招いて専門的な卓話を拝聴したり歓談したりの機会を設けております。

又、愛知県立芸術大学に於ける文化財模写事業の施設を見学させて頂いたり、朋友RC会員の協力を得て近県の美術館へ出かけ、鑑賞会のあと郷土料理を楽しんだりしております。昨秋は紅葉の飛騨古川町を訪れ、市立美術館長と共に食通で知られた池波正太郎氏好みの料亭で舌鼓を打って参りました。



愛知県立芸術大学 准教授 岡田眞治先生を囲んで

渡辺元勇

●名古屋名駅ＲＣ（西名古屋分区）

ＯＨ！能、楽しい 名古屋で留学生ら体験

日本伝統の能を外国人留学生らに紹介する催し「ＫＮＯＷ ＮＯＨ ＢＥＴＴＥＲ」（もっと能について知ろう）が７月13日、名古屋能楽堂で開かれ、中国やベトナム、ウズベキスタンなどの15人を中心に約30人が参加しました。この事業はロータリー財団の今年度の補助事業として、今年で７回目となる「名古屋名駅薪能」を27日に控えて、名古屋名駅ロータリークラブが「外国の人たちに日本をより知ってほしい」と初めて企画しました。





講師は市内を中心に活躍する観世流能楽師の当クラブ久田勘鷗会員と三津子夫人。実演を交えながら「能には写実的な動きはなく、無駄を省いた形で演じる」と紹介しました。

留学生は足袋を履いて舞台に上がり、扇を手に形の練習。インドネシアから愛知工業大学院に留学している男性のイスマイルさんは、女役の唐織姿を体験して「生で見るのは初めてで楽しかった。また踊りたい」と笑顔で話しておりました。この様子は夕方のテレビニュースでも取り上げられるなど、ロータリー活動が国際交流に大いに貢献していることを実感しました。

その後留学生たちは、名古屋名駅薪能の会場設営にも参加し、薪能を鑑賞しました。

（７月15日付中日新聞より一部引用）

藤井 圓隆（えんりゅう）

●豊橋ＲＣ（東三河分区）

豊橋ＲＣにはＲＣＣ（ロータリー地域社会共同隊）があります。豊橋市立の小中学校の生徒指導の先生方と連携して、青少年の健全育成を目指しています。一昔前の生徒指導の先生というと、「オイ、コラ」と悪童を叱りつける人というイメージが強かったのですが、今ではいじめ、不登校対策、日本語の分からない外国籍の児童・生徒への対応等々とても広範囲の活動が要求されています。モンスターペアレントもいます。



お互いの理解を深めるため、テーマを決め、年間４回の合同委員会を開催する予定です。少子時代を迎え、子どもは兄弟げんかや野外遊びの体験が乏しくなってきました。ロータリアンと学校との関わりは中学生の職業体験学習の場の提供、子ども１１０番の家などがあります。

ＲＣＣを通じてロータリアンに小中学生の健全育成に関心を深めていただき、今後の活動を強化していきたいと考えています。

幹事　高須 博久

●岡崎東ＲＣ（西三河分区）

カンボジアへの国際奉仕を計画

岡崎東ＲＣは、本年度カンボジアにあるテイタゴイ村の小学校建設に対する、助成事業を計画いたしました。今回の事業推進においては、かつて本クラブにおいて受入をした、米山小学生の橋渡しにより実現しました。

６月の初旬、会長にもご参加いただき、４名の会員で現地の視察に行ってきました。現地の小学校では、教室が三部屋しかなく、３年生までしか教育が受けられない現状です。４年生からは、農業の手伝いか家畜の世話ぐらいしか仕事がなく、想像していたよりはるかに劣悪な教育環境でありました。

私たちは、首都プノンペンにおいて、現地出身の支援グループとの面談



活動

●一宮中央RC（西尾張分区）

クラブの奉仕活動

一宮中央ロータリークラブでは、大森進会長の号令の下、新世代委員会の松岡正浩委員長が中心になり「ロータリーカップサッカー大会ｉＮ一宮」と名を打ち頑張っております。９月23日に開催される為、この投稿が載る頃には終わっているかもしれませんが、ロータリー財団の補助金を活用し、ロータリー会員による大会運営及び会場監督のもとに一宮市在住の小学　生を対象に青少年の育成及び地域貢献の奉仕活動の一環として８人制サッカー交流大会を行います。当日は地区からも出席をいただき競技者約１８０名、保護者約１５０名、ロータリー関係約50名、合計約３８０名の参加を予定し、沢山の市民が集まる事から、市民の方にロータリークラブの活動を知っていただく良い機会と考え地元の地域情報コミニティーチャンネルのＩＣＣチャンネルの協力を頂き取材、映像を交え編集して頂き、広く一宮の市民の方にテレビ画面を通じて広報して行きたいと考え、日夜汗をかいている今日此の頃であります。

幹事　尾関 一之

●犬山RC（東尾張分区）

「こどもエコ壁新聞展」を開催



今年度、犬山ＲＣは『環境』をテーマに各種事業を計画している。その一環として、社会奉仕委員会及び環境保全委員会が中心となって「こどもエコ壁新聞展」を企画した。

現在、地球環境は未曽有の気候変動によって、崩壊の一途をたどっていると言っても過言ではない。地球温暖化、砂漠化、生物多様性の危機など、地球規模でその現象が表れてきている。

そんな中、我々一人一人が環境への関心と理解を深め、積極的に地球にやさしい行動をすることによって、環境負荷の少ない社会へと転換できれば問題解決につながっていくと思われる。そのためには、環境教育、環境学習の推進が必要で、特に21世紀を担う子供たちに対する環境活動学習の場や機会の提供が重要になると思われ、その方法として、犬山市・扶桑町の小・中学生を対象に「エコ壁新聞」を募集、展示し、子供と子供、子供とクラブ員が交流するセッションを行う。それが、この地域、ひいては地球環境の改善に貢献できる事業になると思われる。

会長　安田 宗平

●名古屋みなとRC（西名古屋分区）

名古屋みなとロータークトクラブ「中川金魚祭り」に参加

名古屋みなとロータリークラブが提唱する名古屋みなとロータークトクラブは、7月26日(土)、「魁☆みなと塾 ～祭りだ！御輿だ！皆集まれ‼と題して、名古屋市中川区尾頭橋の伝統あるお祭りである「中川金魚祭り」に参加しました。前年に続いての２回目の参加です。

この行事は招待行事として行われ、愛知県内の岡崎、豊橋、田原、一宮、江南、名古屋熱田、名古屋名城、豊田広域の各ロータークトクラブ、遠くは長野県飯田ＲＡＣの参加も得て、総勢65名の参加者となりました。

本年は、新しい御輿として「名古屋城本丸御殿御輿」が登場し、法被姿の男性アクターはこの御輿を担ぎ、女性アクターは大きな団扇や旗を振って応援しました。午後６時30分パレード開始、各交差点ではパフォーマンスを繰り広げ、沿道の観衆からは大声援と共に水を掛けられて、びしょ濡れになっての大活躍でした。





パレード終了後、八幡温泉で入浴、その後２次会と夜遅くまで大いに盛り上がりました。地元地域と交流し、アクトが共に御輿を担ぐということでお互いの交流を深め、絆を深めた夜となりました。

みなとロータリーからは、管会長、木村幹事をはじめ７名が参加しました。

新世代・ロータークト委員長　寺本 善雄

目次

活動……②
催し……④
同好会……④
親睦……⑥
私とロータリー……⑦
俳句・川柳……⑧
善語座右
「点鐘三点」片山主水……⑨
「雨後閑詠」瀧本守……⑩
投稿募集要項……⑩

お詫びと訂正

2008年8月号縦組7ページ、名古屋中RC 山本祥二様からの投稿「ロータリー雑感」で、山本様の肩書きが、編集室の手違いにより、会長となっています。正しくは、副会長です。お詫びして、訂正させていただきます。



【彼岸花】 撮影 東尾張分区 名古屋城北RC 太田 達夫
季節に敏感な花で、お彼岸に咲く花とされていますが、温暖化の影響か最近は早く咲きます。

08年度（平成20年度）ロータリー愛知81
地区報　2008～2009

奉仕の理想

新世代のための月間

9月

2008年9月1日

目次

写真【彼岸花】東尾張分区 名古屋城北RC …… ①
活動 …… ②
催し …… ④
同好会 …… ④
親睦 …… ⑥
私とロータリー …… ⑦
俳句・川柳 …… ⑧
善語座右
「点鐘三点」片山主水 …… ⑨
「雨後閑詠」瀧本 守 …… ⑩
投稿募集要項 …… ⑩

夢をかたちに

2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区ガバナー　片山主水



【表紙写真／手筒花火】撮影 東三河分区 豊橋RC 中山 宏一

豊橋の夏の風物詩、豊橋祇園祭で奉納される手筒花火は当地方を代表する伝統民族行事です。火の粉を浴びながら仁王立ちとなり、人と花火とが一体となった花火打上げは他に例を見ない豪快な花火です。

2008年 No.3 9月